

四国がんセンター

医療機関名	独立行政法人 国立病院機構 四国がんセンター
-------	------------------------

施設基本情報

所在地	松山市南梅本町甲160番
病床数	368床 (ICU:4床、緩和ケア:25床、地域包括ケア:50床、一般:289床)
がん診療連携拠点病院指定日	2002.03.15
データ収集期間	2019.01.01～2019.12.31 (2019年診断症例)
平均在院日数	12.2日
入院患者のべ数	96,381人
外来患者のべ数	120,871人
院内がん登録件数	2,363件
院内がん登録件数 上位3部位 (症例区分80を除く)	乳房:444件 肺:392件 胃:195件
実務者のうち「院内がん登録実務研修」修了者	初級者5名、中級者3名 (2020年1月現在)
診療科	呼吸器内科 呼吸器外科 消化器内科 消化器外科 婦人科 耳鼻いんこう科 泌尿器科 形成外科 乳腺外科 整形外科 血液腫瘍科 精神腫瘍科 放射線診断科 放射線治療科 麻酔科 リハビリテーション科 歯科 緩和ケア内科 皮膚科 病理診断科 感染症・腫瘍内科 【全21科】 (2020年1月現在)

担当医療圏: 愛媛県下全域



担当医療圏における患者住所の割合:

94.9%

県内担当医療圏外の割合:

0.0%

県外患者住所の割合:

5.1%

国立病院機構四国がんセンターは愛媛県がん診療連携拠点病院として愛媛県全体のがん診療をまとめています。また国立病院機構のがん政策医療ネットワークの四国ブロック基幹医療施設に位置づけられており、32 ある全国がんセンター協議会（全がん協）のメンバーです。今後も院内がん登録の発展と質の向上に貢献していきたいと考えております。

院内がん登録集計から見る四国がんセンターの特徴は、

- 1) 施設のある中予圏域からの患者よりも他圏域からの患者が 50%を超え、広域から患者が集まってきていることがわかります。
- 2) 乳腺科、婦人科を中心に比較的若年層の患者が占める割合が高いこと、この 2 科以外でも、女性の占める割合が愛媛県下の他施設に比べ高いことが特徴です。
- 3) 登録件数は、2019 年度は 2,220 件で、愛媛県下の全がん患者の約 20%にあたります。近年登録数が減ってきておりますが、これは各地域拠点病院の治療環境（特に手術環境）の整備が進んできたことと人口の高齢化による治療病院の地元志向が影響しています。また、紹介症例・他施設診断症例が多いことがあげられます。

時代は量より質の時代に向かっています。進歩が速い抗がん剤治療と初回治療後の 2 次治療については当院の役割が大きくなってきています。ロボット支援手術の適応拡大やがんゲノム医療が注目されています。当院は 2018 年までに高度放射線治療装置や PET-CT を更新し、遺伝性がん診療科、原発不明がん診療科、ハイリスク検診の外来診療体制を整えました。その実績を背景に 2019 年 9 月にはがんゲノム医療連携病院からがんゲノム医療拠点病院に格上げされています。今では当院が主催してがんゲノム医療専門家会議が県内外の連携病院も参加して毎週テレビ会議で行われています。

当院としては、今後は特に高度かつ先進の診断・治療の実践と 1 次治療後の再発などへの支援（がんゲノム専門家会議・先進医療・治験等）を重視しています。そして愛媛県がん診療連携拠点病院・がんゲノム医療拠点病院として愛媛県下の地域がん診療連携拠点病院・連携推進病院等と連携し、今後も先頭に立って地域のがん診療への対応力の強化に貢献し、そしてがんになっても安心という社会の構築を目指します。

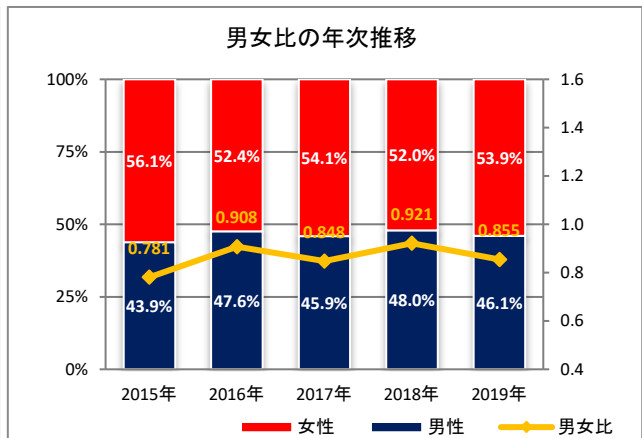
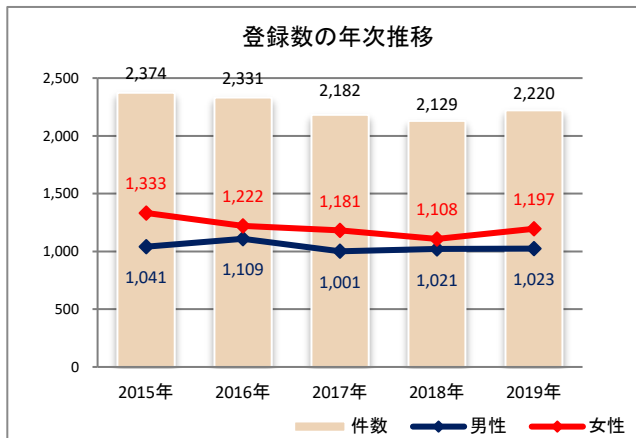
国立病院機構四国がんセンター 院長 谷水 正人

1. 年次推移と部位別登録数

1-1. 登録数の年次推移

診断年	2015年		2016年		2017年		2018年		2019年	
【症例区分8.80を含む】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
全体	2,714		2,479		2,328		2,268		2,363	
男性	1,230	(45.3%)	1,200	(48.4%)	1,091	(46.9%)	1,110	(48.9%)	1,111	(47.0%)
女性	1,484	(54.7%)	1,279	(51.6%)	1,237	(53.1%)	1,158	(51.1%)	1,252	(53.0%)
全体	2,374		2,331		2,182		2,129		2,220	
男性	1,041	(43.9%)	1,109	(47.6%)	1,001	(45.9%)	1,021	(48.0%)	1,023	(46.1%)
女性	1,333	(56.1%)	1,222	(52.4%)	1,181	(54.1%)	1,108	(52.0%)	1,197	(53.9%)
男女比	0.781		0.908		0.848		0.921		0.855	

*男女比は女性を1としたときの男性の比率



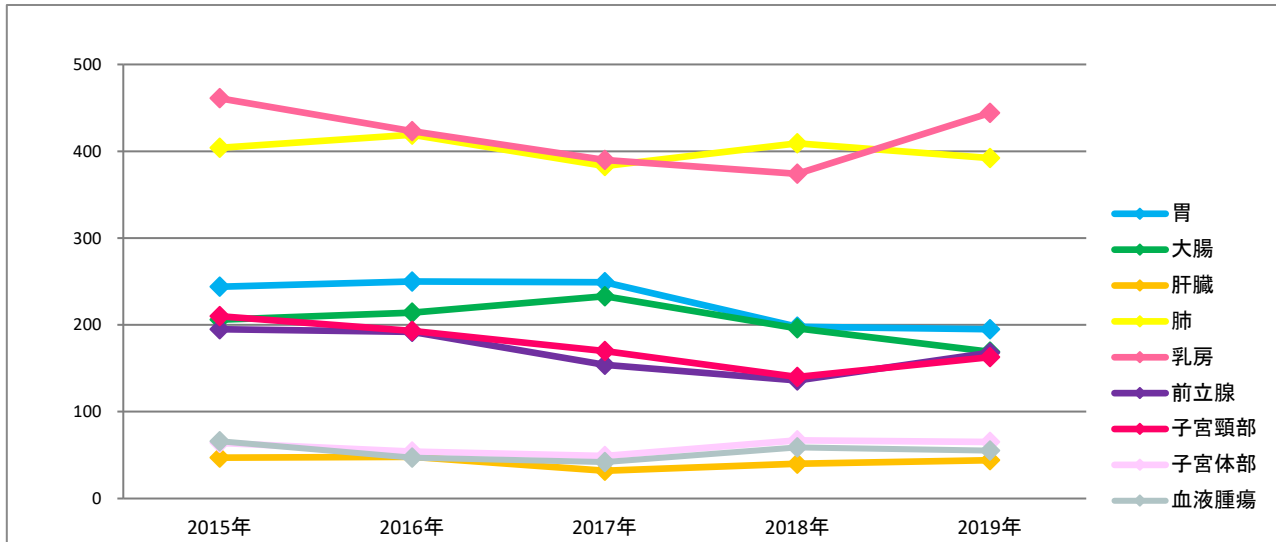
1-2. 登録数の年次推移(部位別)

診断年	2015年		2016年		2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
口腔・咽頭	53	(2.2%)	54	(2.3%)	52	(2.4%)	63	(3.0%)	59	(2.7%)
食道	53	(2.2%)	87	(3.7%)	69	(3.2%)	76	(3.6%)	60	(2.7%)
胃	244	(10.3%)	250	(10.7%)	249	(11.4%)	198	(9.3%)	195	(8.8%)
結腸	115	(4.8%)	119	(5.1%)	145	(6.6%)	107	(5.0%)	96	(4.3%)
直腸	91	(3.8%)	95	(4.1%)	88	(4.0%)	89	(4.2%)	73	(3.3%)
肝臓	47	(2.0%)	48	(2.1%)	32	(1.5%)	40	(1.9%)	44	(2.0%)
胆嚢・胆管	27	(1.1%)	26	(1.1%)	20	(0.9%)	18	(0.8%)	22	(1.0%)
膵臓	75	(3.2%)	62	(2.7%)	87	(4.0%)	101	(4.7%)	82	(3.7%)
喉頭	12	(0.5%)	13	(0.6%)	(7~9)	--	(7~9)	--	(7~9)	--
肺	404	(17.0%)	419	(18.0%)	383	(17.6%)	409	(19.2%)	392	(17.7%)
骨・軟部	14	(0.6%)	14	(0.6%)	13	(0.6%)	12	(0.6%)	13	(0.6%)
皮膚(黒色腫を含む)	17	(0.7%)	22	(0.9%)	19	(0.9%)	(7~9)	--	27	(1.2%)
乳房	461	(19.4%)	423	(18.1%)	390	(17.9%)	374	(17.6%)	444	(20.0%)
子宮頸部	210	(8.8%)	193	(8.3%)	170	(7.8%)	140	(6.6%)	163	(7.3%)
子宮体部	64	(2.7%)	54	(2.3%)	49	(2.2%)	67	(3.1%)	65	(2.9%)
子宮	0	--	0	--	(1~3)	--	0	--	0	--
卵巣	26	(1.1%)	30	(1.3%)	34	(1.6%)	30	(1.4%)	33	(1.5%)
前立腺	195	(8.2%)	192	(8.2%)	154	(7.1%)	136	(6.4%)	168	(7.6%)
膀胱	62	(2.6%)	44	(1.9%)	48	(2.2%)	45	(2.1%)	60	(2.7%)
腎・他の尿路	41	(1.7%)	50	(2.1%)	39	(1.8%)	44	(2.1%)	50	(2.3%)
脳・中枢神経系	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
甲状腺	39	(1.6%)	41	(1.8%)	32	(1.5%)	35	(1.6%)	37	(1.7%)
悪性リンパ腫	55	(2.3%)	34	(1.5%)	30	(1.4%)	42	(2.0%)	37	(1.7%)
多発性骨髄腫	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(7~9)	--
白血病	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--
他の造血器腫瘍	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(7~9)	--	(4~6)	--
その他	56	(2.4%)	46	(2.0%)	58	(2.7%)	68	(3.2%)	72	(3.2%)
合計	2,374		2,331		2,182		2,129		2,220	

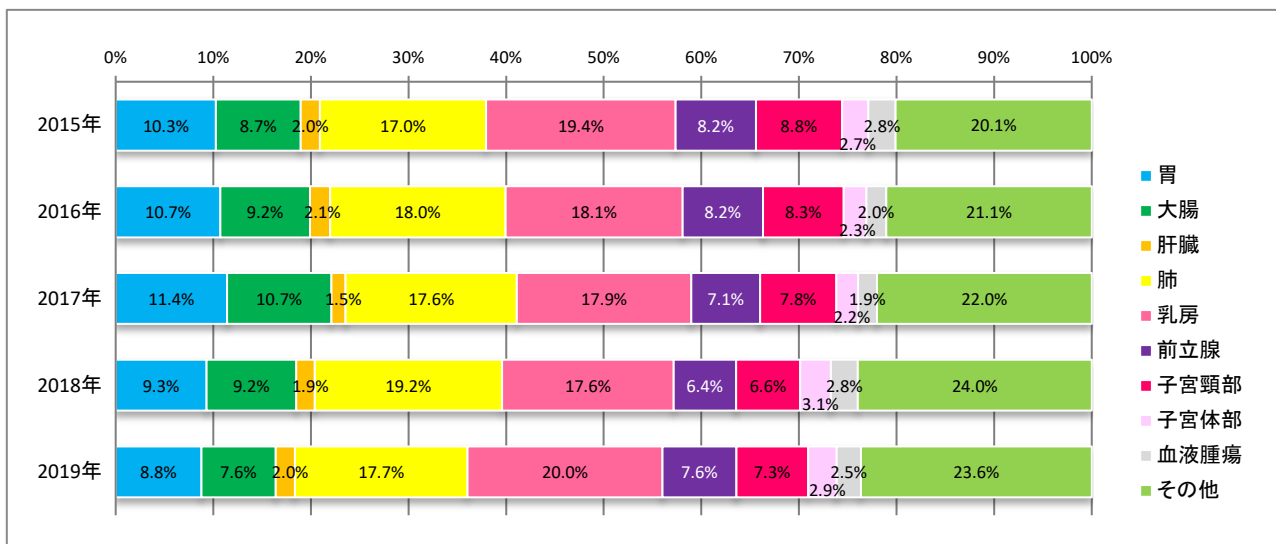
*説明ポイント① 2019年診断症例の登録件数は2,363件で、女性が半数を超えている。

*説明ポイント② 部位別登録件数の上位が全国・愛媛県と異なる。

1-3. 部位別登録数の推移

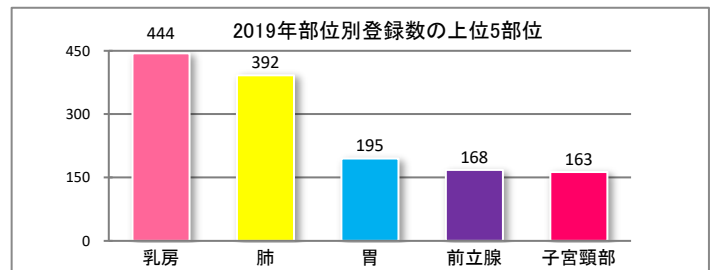


1-4. 登録数の部位別の割合



1-5. 部位別登録数の上位5部位

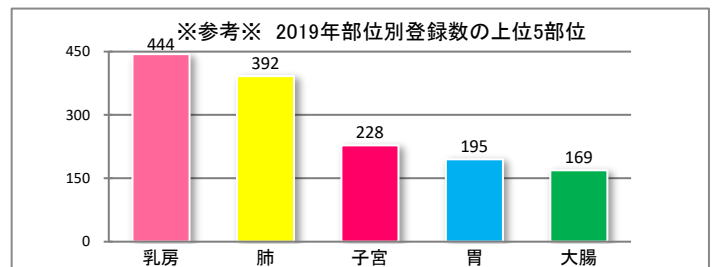
順位	2018年		2019年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	肺	409	乳房	444
2	乳房	374	肺	392
3	胃	198	胃	195
4	子宮頸部	140	前立腺	168
5	前立腺	136	子宮頸部	163



※参考※

結腸・直腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の血液腫瘍の合計を『血液腫瘍』としてまとめた場合の上位5部位

順位	2018年		2019年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	肺	409	乳房	444
2	乳房	374	肺	392
3	子宮	207	子宮	228
4	胃	198	胃	195
5	大腸	196	大腸	169

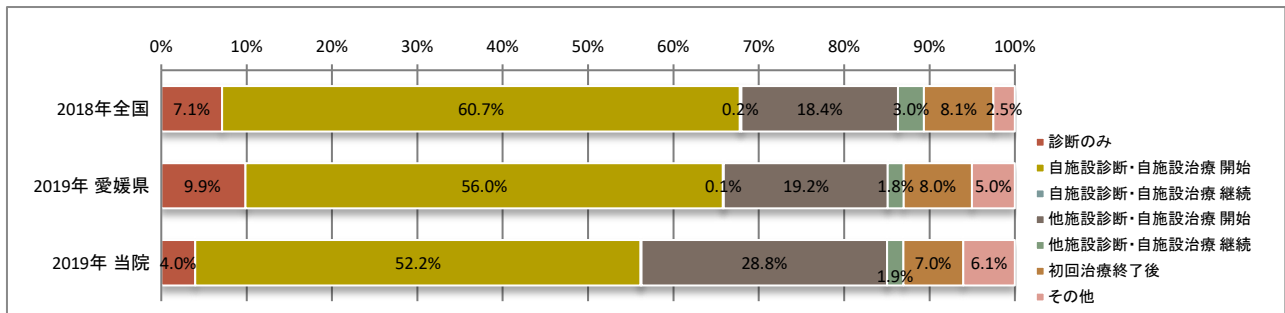


2. 症例区分

2-1. 症例区分(症例区分80を含む)

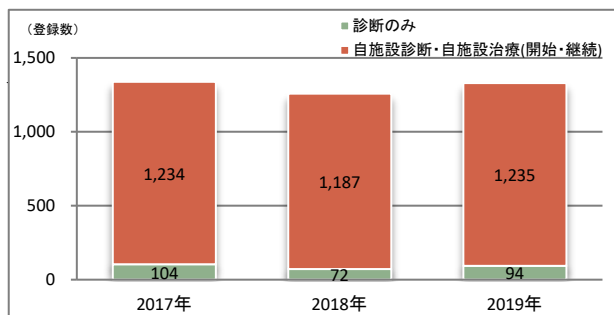
	2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	104	(4.5%)	72	(3.2%)	94	(4.0%)
自施設診断・自施設治療 開始	1,228	(52.7%)	1,185	(52.2%)	1,233	(52.2%)
自施設診断・自施設治療 継続	(4～6)	—	(1～3)	—	(1～3)	—
他施設診断・自施設治療 開始	660	(28.4%)	660	(29.1%)	680	(28.8%)
他施設診断・自施設治療 継続	40	(1.7%)	49	(2.2%)	45	(1.9%)
初回治療終了後	144	(6.2%)	161	(7.1%)	166	(7.0%)
その他	146	(6.3%)	139	(6.1%)	143	(6.1%)

2-2. 症例区分 愛媛県全体との比較(症例区分80を含む)



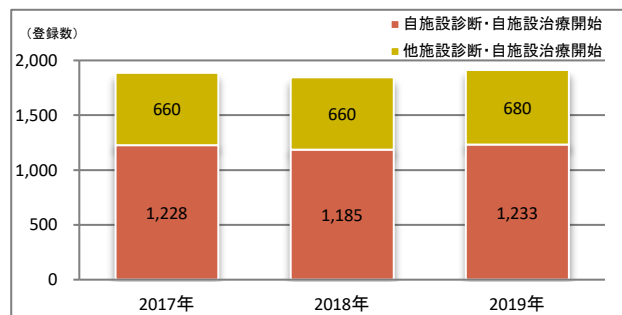
2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移

(診断のみ、自施設診断・自施設治療開始、自施設診断・自施設治療継続)



2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移

(自施設診断・自施設治療開始、他施設診断・自施設治療開始)



2-5. 2019年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス(症例区分80を含む)

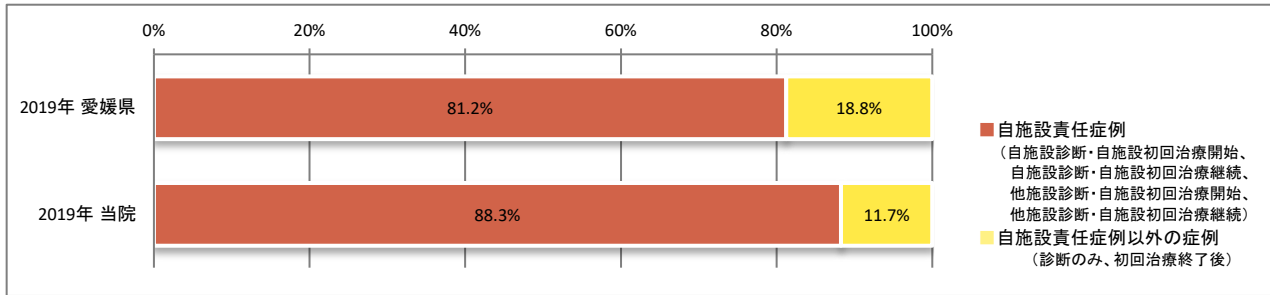
治療施設	診断施設	
	自施設診断 (当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診後に行われた症例)	他施設診断 (当該腫瘍について“がん”と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診前にすでに行われていた症例)
自施設で初回治療せず	<診断のみ> 94	<その他> 98
自施設で初回治療開始	<自施設診断・自施設治療開始> 1,233	<他施設診断・自施設治療開始> 680
初回治療継続	<自施設診断・自施設治療継続> (1～3)	<他施設診断・自施設治療継続> 45
初回治療終了後	<初回治療終了後> 0	<初回治療終了後、その他> 209
その他	<その他> (1～3)	<その他> (1～3)

※表中の<>は診断施設・治療施設から選択される症例区分

*説明ポイント③ 愛媛県と比較して他施設診断症例の登録割合が高い。

*説明ポイント④ 自施設責任症例の登録割合が高い。

2-6. 自施設責任症例の割合の比較

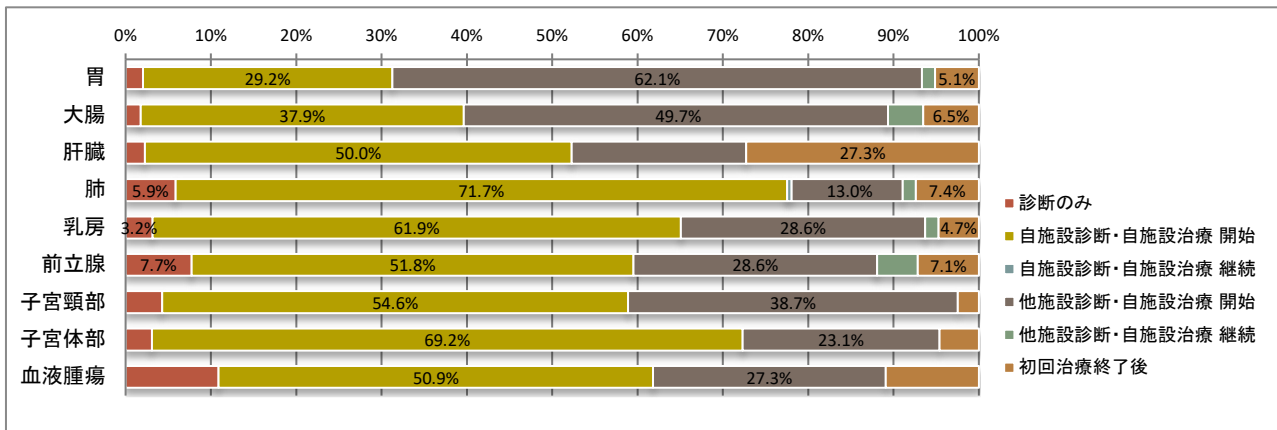


2-7. 症例区分 部位別

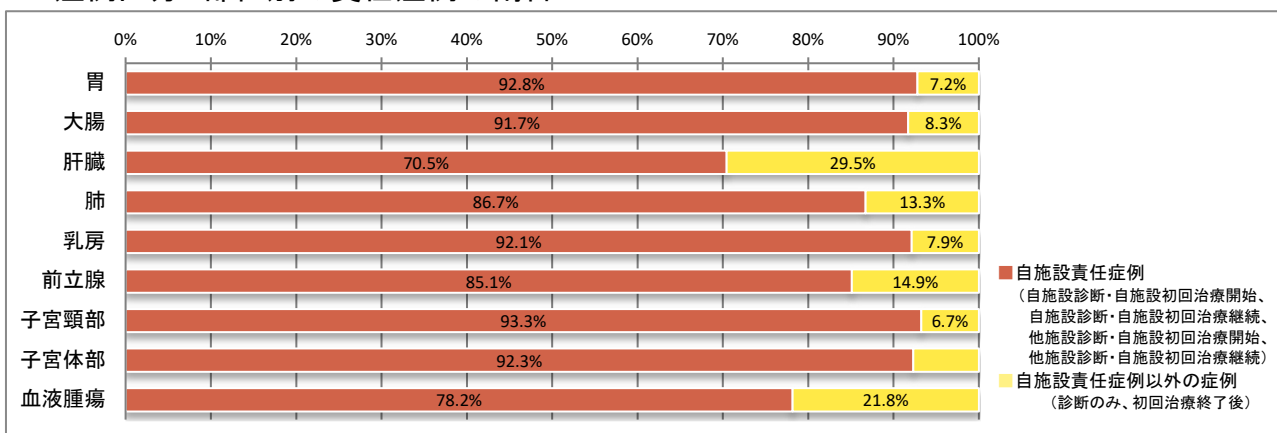
	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
診断のみ	件数 (4~6) --	件数 (1~3) --	件数 (1~3) --	件数 23 (5.9%)	件数 14 (3.2%)
自施設診断・自施設治療 開始	57 (29.2%)	64 (37.9%)	22 (50.0%)	281 (71.7%)	275 (61.9%)
自施設診断・自施設治療 継続	0 --	0 --	0 --	(1~3) --	0 --
他施設診断・自施設治療 開始	121 (62.1%)	84 (49.7%)	(7~9) --	51 (13.0%)	127 (28.6%)
他施設診断・自施設治療 継続	(1~3) --	(7~9) --	0 --	(4~6) --	(7~9) --
初回治療終了後	10 (5.1%)	11 (6.5%)	12 (27.3%)	29 (7.4%)	21 (4.7%)

	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
診断のみ	件数 13 (7.7%)	件数 (7~9) --	件数 (1~3) --	件数 (4~6) --
自施設診断・自施設治療 開始	87 (51.8%)	89 (54.6%)	45 (69.2%)	28 (50.9%)
自施設診断・自施設治療 継続	0 --	0 --	0 --	0 --
他施設診断・自施設治療 開始	48 (28.6%)	63 (38.7%)	15 (23.1%)	15 (27.3%)
他施設診断・自施設治療 継続	(7~9) --	0 --	0 --	0 --
初回治療終了後	12 (7.1%)	(4~6) --	(1~3) --	(4~6) --

2-8. 症例区分 部位別の割合



2-9. 症例区分 部位別の責任症例の割合



3. 診断時住所別

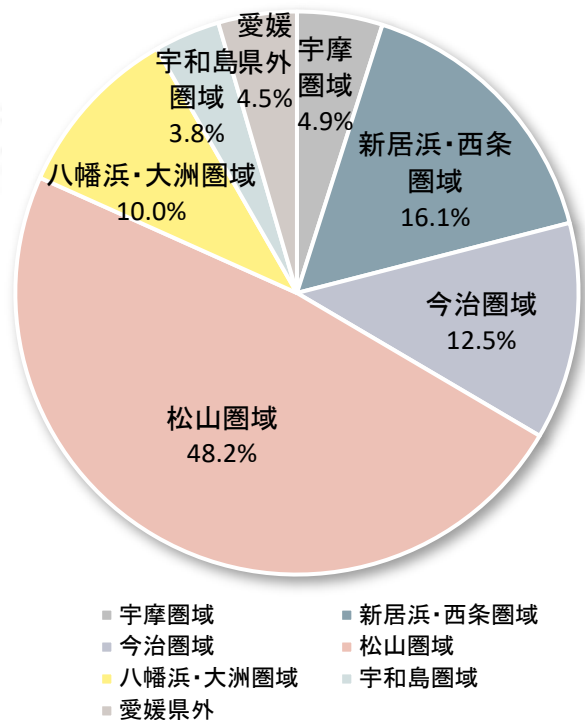
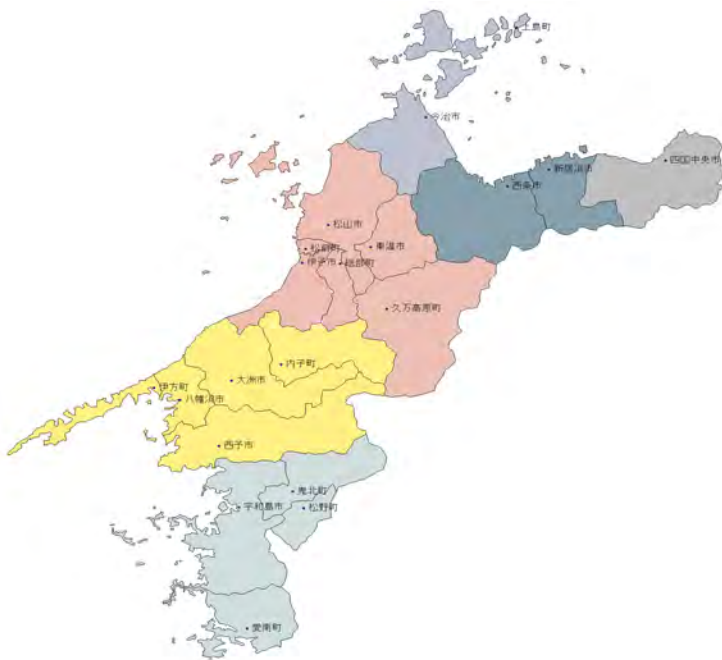
3-1. 診断時住所別

医療圏	登録数 件数	登録割合 (%)	市郡・県外	町村	登録数 件数
宇摩圏域	109	(4.9%)	四国中央市		109
新居浜・西条圏域	357	(16.1%)	新居浜市 西条市		174 183
今治圏域	277	(12.5%)	今治市 越智郡	(上島町)	277 0
松山圏域	1,071	(48.2%)	松山市 伊予市 東温市 上浮穴郡 伊予郡	(久万高原町) (松前町、砥部町)	801 62 83 13 112
八幡浜・大洲圏域	222	(10.0%)	八幡浜市 大洲市 西予市 喜多郡 西宇和郡	(内子町) (伊方町)	58 66 60 28 10
宇和島圏域	84	(3.8%)	宇和島市 北宇和郡 南宇和郡	(松野町、鬼北町) (愛南町)	51 12 21
愛媛県外	100	(4.5%)	高知県 香川県 徳島県 その他		53 30 (4~6) 12
				合計(全登録数)	2,220

担当医療圏

全登録数に占める担当
医療圏の登録数割合
(担当医療圏登録数/全登録数)

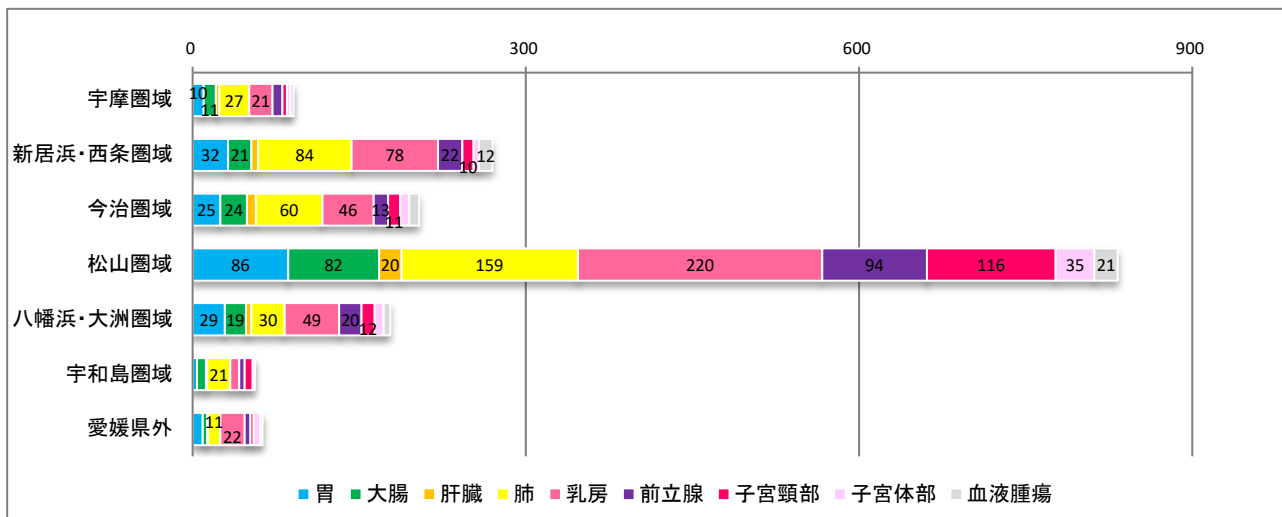
95.5%



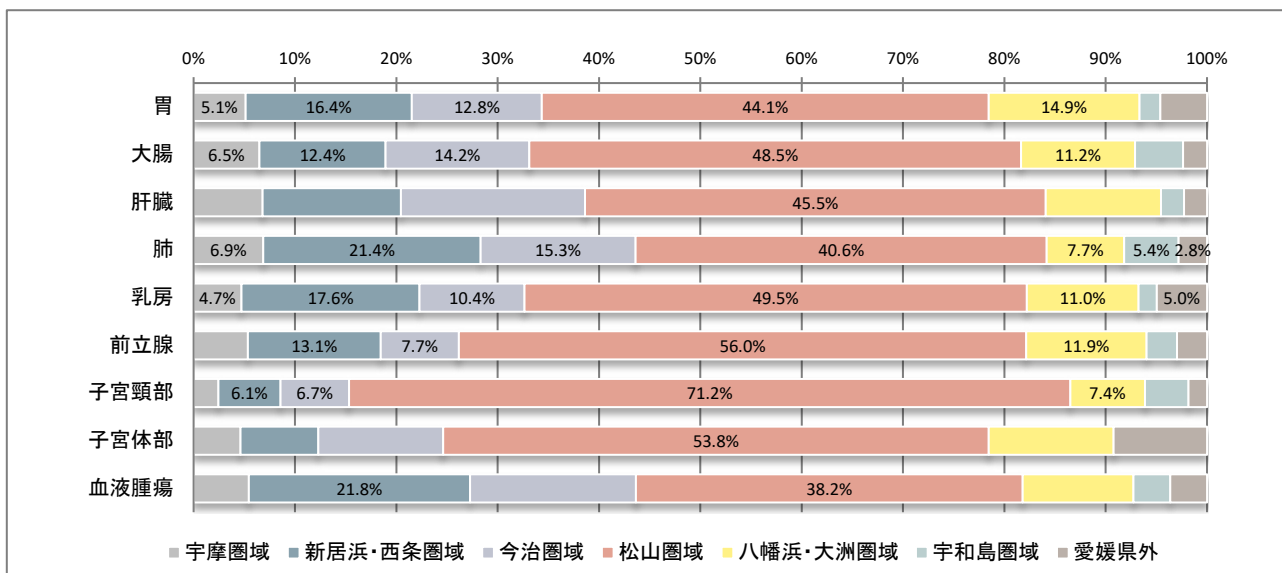
*説明ポイント⑤ 松山医療圏域以外の登録数が半数以上を占めている。

3-2. 診断時住所(医療圏域)別部位別の登録数

医療圏	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数
宇摩圏域	10	11	(1~3)	27	21	(7~9)	(4~6)	(1~3)	(1~3)
新居浜・西条圏域	32	21	(4~6)	84	78	22	10	(4~6)	12
今治圏域	25	24	(7~9)	60	46	13	11	(7~9)	(7~9)
松山圏域	86	82	20	159	220	94	116	35	21
八幡浜・大洲圏域	29	19	(4~6)	30	49	20	12	(7~9)	(4~6)
宇和島圏域	(4~6)	(7~9)	(1~3)	21	(7~9)	(4~6)	(7~9)	0	(1~3)
愛媛県外	(7~9)	(4~6)	(1~3)	11	22	(4~6)	(1~3)	(4~6)	(1~3)
部位別 合 計	195	169	44	392	444	168	163	65	55
部位別の登録数に占める 担当医療圏の登録割合 (担当医療圏登録数/登録数)	95.4%	97.6%	97.7%	97.2%	95.0%	97.0%	98.2%	90.8%	96.4%



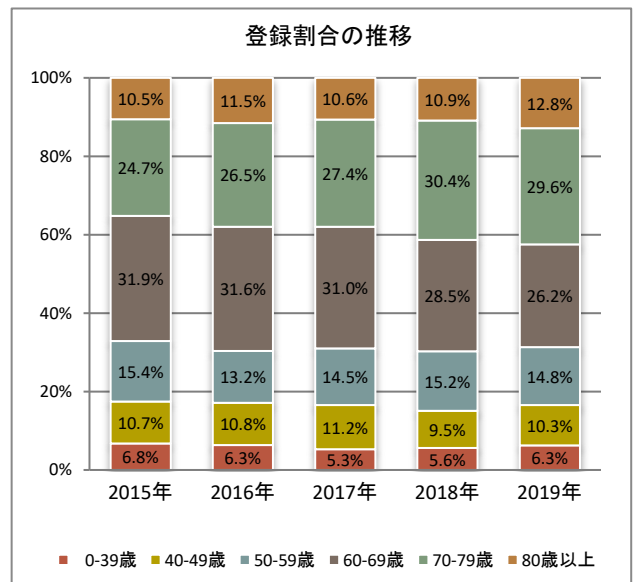
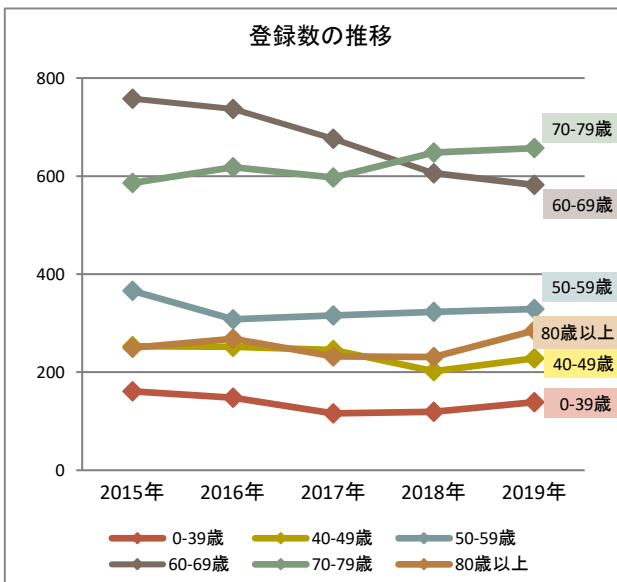
3-3. 部位別医療圏域別の登録割合



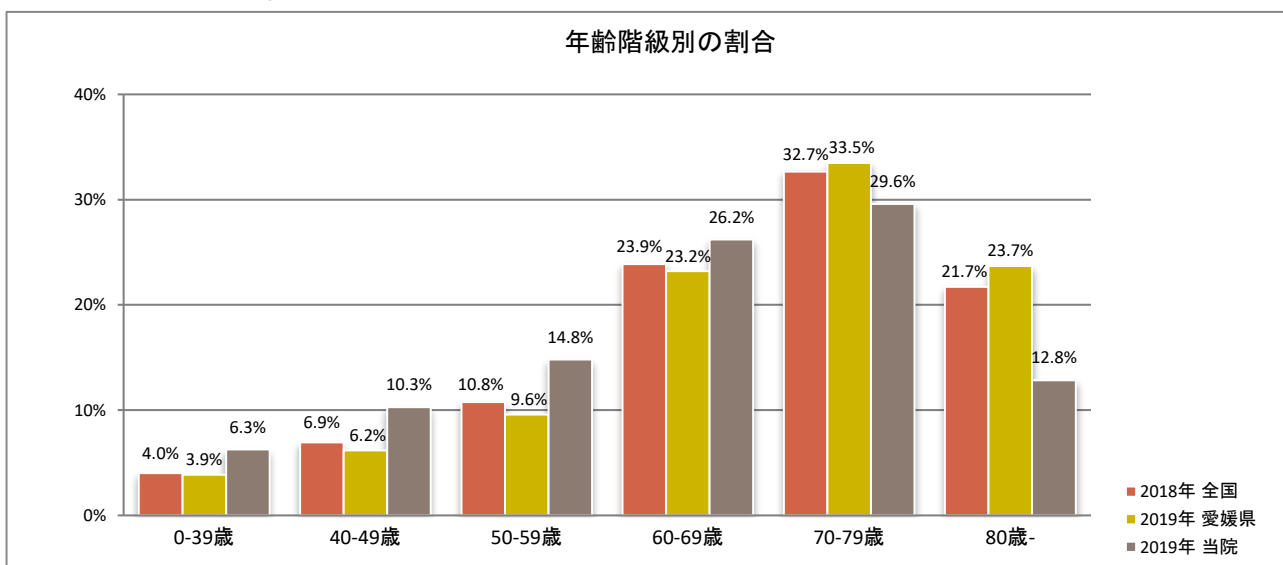
4. 年齢の割合

4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2015年		2016年		2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-39歳	161	(6.8%)	148	(6.3%)	116	(5.3%)	119	(5.6%)	139	(6.3%)
40-49歳	253	(10.7%)	252	(10.8%)	245	(11.2%)	202	(9.5%)	228	(10.3%)
50-59歳	366	(15.4%)	308	(13.2%)	316	(14.5%)	323	(15.2%)	329	(14.8%)
60-69歳	758	(31.9%)	737	(31.6%)	676	(31.0%)	606	(28.5%)	582	(26.2%)
70-79歳	586	(24.7%)	618	(26.5%)	597	(27.4%)	648	(30.4%)	657	(29.6%)
80歳-	250	(10.5%)	268	(11.5%)	232	(10.6%)	231	(10.9%)	285	(12.8%)



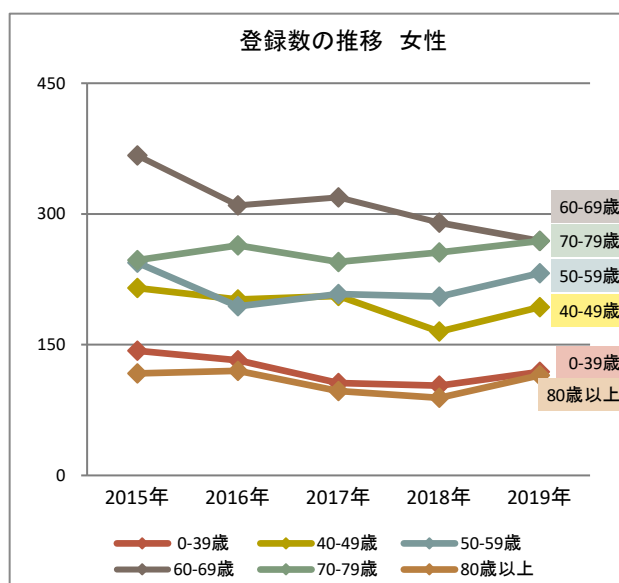
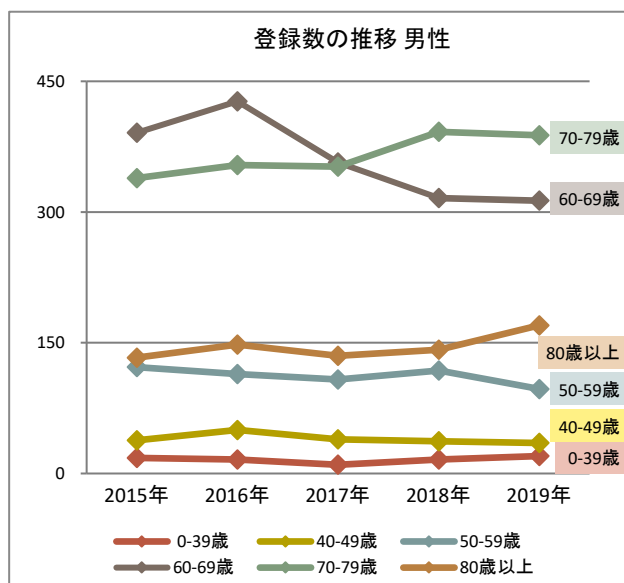
4-2. 年齢階級別登録割合 愛媛県全体・全国値との比較



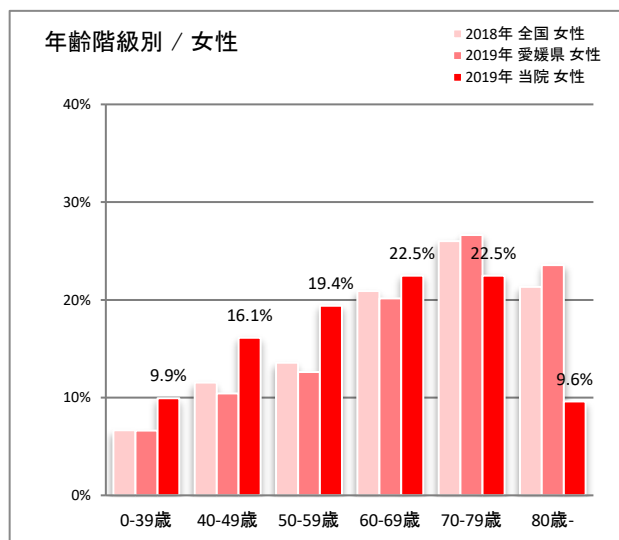
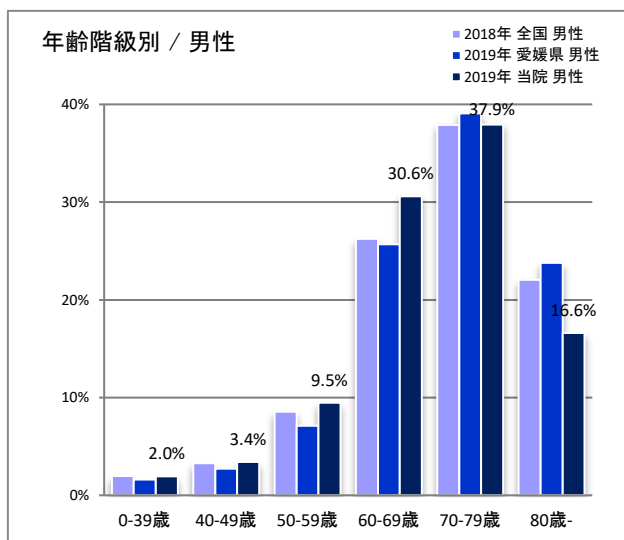
*説明ポイント⑥ 70歳未満の登録割合が高い。

4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2015年		2016年		2017年		2018年		2019年	
男性	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-39歳	18	(1.7%)	16	(1.4%)	10	(1.0%)	16	(1.6%)	20	(2.0%)
40-49歳	38	(3.7%)	50	(4.5%)	39	(3.9%)	37	(3.6%)	35	(3.4%)
50-59歳	122	(11.7%)	114	(10.3%)	108	(10.8%)	118	(11.6%)	97	(9.5%)
60-69歳	391	(37.6%)	427	(38.5%)	357	(35.7%)	316	(31.0%)	313	(30.6%)
70-79歳	339	(32.6%)	354	(31.9%)	352	(35.2%)	392	(38.4%)	388	(37.9%)
80歳-	133	(12.8%)	148	(13.3%)	135	(13.5%)	142	(13.9%)	170	(16.6%)
女性	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-39歳	143	(10.7%)	132	(10.8%)	106	(9.0%)	103	(9.3%)	119	(9.9%)
40-49歳	215	(16.1%)	202	(16.5%)	206	(17.4%)	165	(14.9%)	193	(16.1%)
50-59歳	244	(18.3%)	194	(15.9%)	208	(17.6%)	205	(18.5%)	232	(19.4%)
60-69歳	367	(27.5%)	310	(25.4%)	319	(27.0%)	290	(26.2%)	269	(22.5%)
70-79歳	247	(18.5%)	264	(21.6%)	245	(20.7%)	256	(23.1%)	269	(22.5%)
80歳-	117	(8.8%)	120	(9.8%)	97	(8.2%)	89	(8.0%)	115	(9.6%)



4-4. 男女別 年齢階級別登録割合 愛媛県全体・全国値との比較

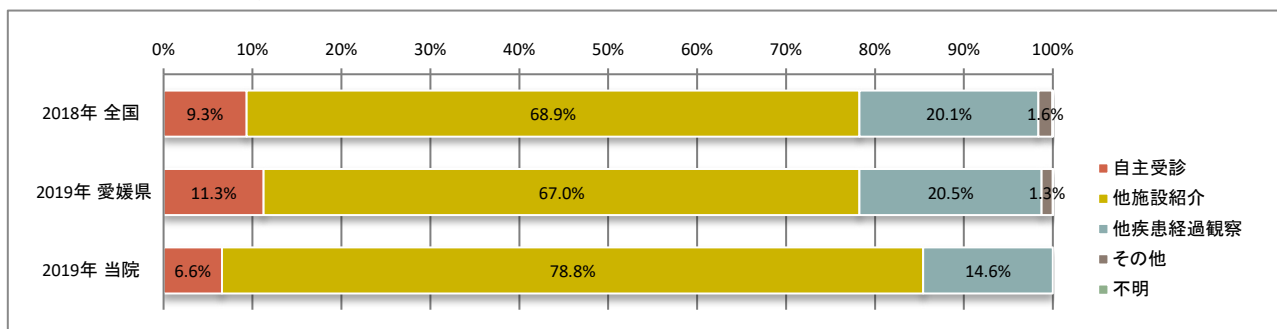


5. 来院経路

5-1. 来院経路

	2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	134	(6.1%)	117	(5.5%)	146	(6.6%)
他施設紹介	1,718	(78.7%)	1,648	(77.4%)	1,750	(78.8%)
他疾患経過観察	329	(15.1%)	364	(17.1%)	324	(14.6%)
その他	(1~3)	—	0	—	0	—
不明	0	—	0	—	0	—

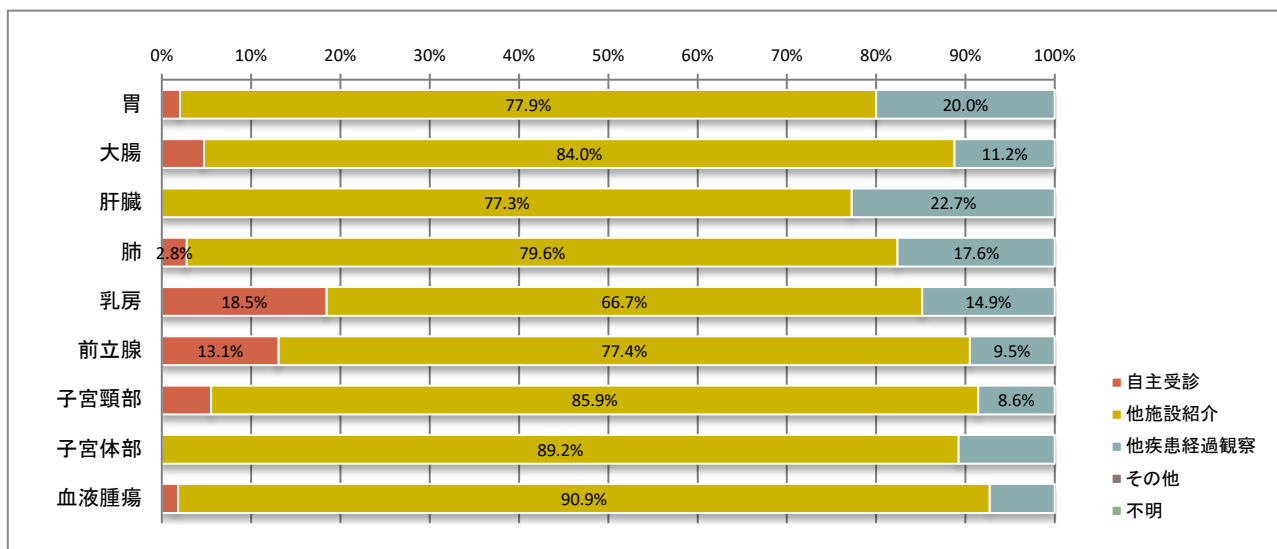
5-2. 来院経路 愛媛県全体・全国値との比較



5-3. 来院経路 部位別

	胃	大腸	肝臓	肺	乳房
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
自主受診	(4~6) —	(7~9) —	0 —	11 (2.8%)	82 (18.5%)
他施設紹介	152 (77.9%)	142 (84.0%)	34 (77.3%)	312 (79.6%)	296 (66.7%)
他疾患経過観察	39 (20.0%)	19 (11.2%)	10 (22.7%)	69 (17.6%)	66 (14.9%)
その他	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —
不明	0 —	0 —	0 —	0 —	0 —

	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
自主受診	22 (13.1%)	(7~9) —	0 —	(1~3) —
他施設紹介	130 (77.4%)	140 (85.9%)	58 (89.2%)	50 (90.9%)
他疾患経過観察	16 (9.5%)	14 (8.6%)	(7~9) —	(4~6) —
その他	0 —	0 —	0 —	0 —
不明	0 —	0 —	0 —	0 —



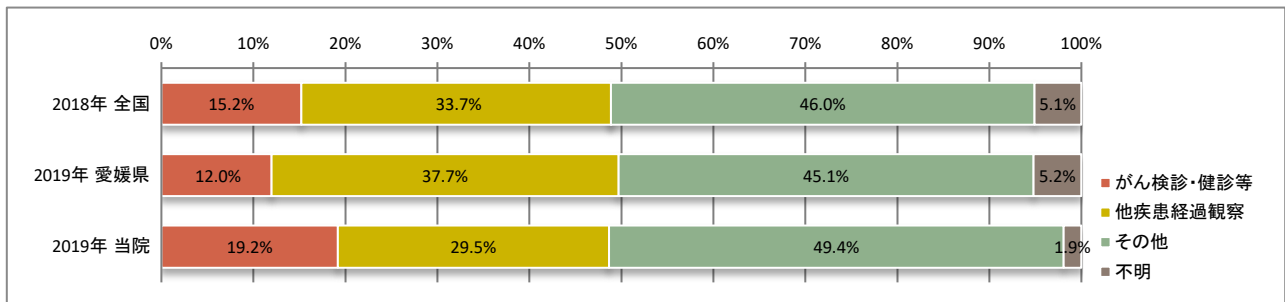
*説明ポイント⑦ 他施設紹介の割合が高い。

6. 発見経緯

6-1. 発見経緯

	2017年		2018年		2019年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	419	(19.2%)	393	(18.5%)	426	(19.2%)
他疾患経過観察	702	(32.2%)	694	(32.6%)	654	(29.5%)
剖検発見	0	—	0	—	0	—
その他	1,025	(47.0%)	1,001	(47.0%)	1,097	(49.4%)
不明	36	(1.6%)	41	(1.9%)	43	(1.9%)

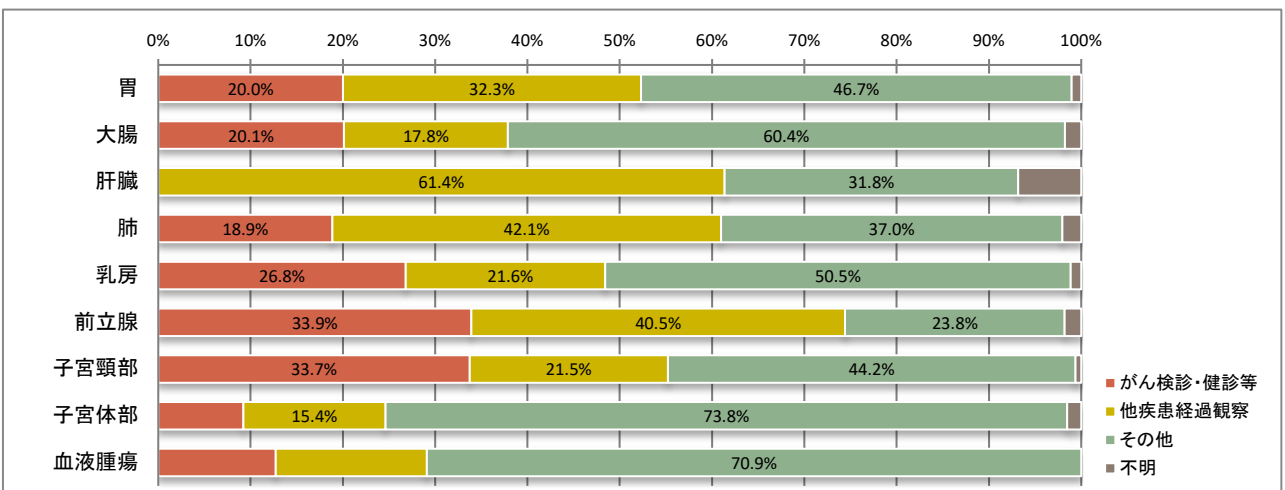
6-2. 発見経緯 愛媛県全体・全国値との比較



6-3. 発見経緯 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	39	(20.0%)	34	(20.1%)	0	—	74	(18.9%)	119	(26.8%)
他疾患経過観察	63	(32.3%)	30	(17.8%)	27	(61.4%)	165	(42.1%)	96	(21.6%)
剖検発見	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
その他	91	(46.7%)	102	(60.4%)	14	(31.8%)	145	(37.0%)	224	(50.5%)
不明	(1~3)	—	(1~3)	—	(1~3)	—	(7~9)	—	(4~6)	—

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	57	(33.9%)	55	(33.7%)	(4~6)	—	(7~9)	—
他疾患経過観察	68	(40.5%)	35	(21.5%)	10	(15.4%)	(7~9)	—
剖検発見	0	—	0	—	0	—	0	—
その他	40	(23.8%)	72	(44.2%)	48	(73.8%)	39	(70.9%)
不明	(1~3)	—	(1~3)	—	(1~3)	—	0	—

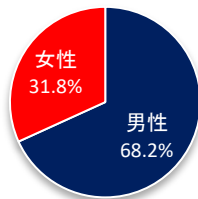


*説明ポイント⑧ がん検診、健康診断、人間ドックによる発見の割合が高い。

7-1. 部位別：胃

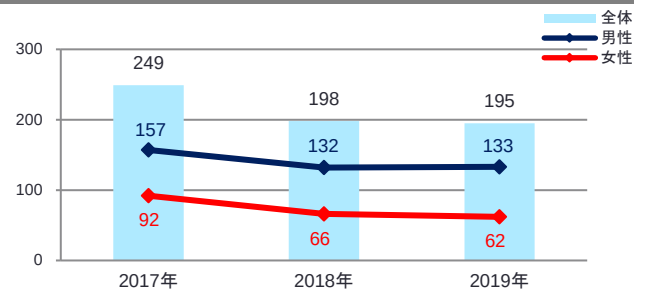
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	195
男性	133
女性	62

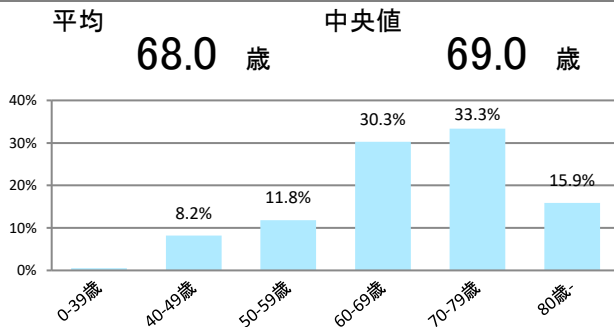


当院全登録数に占める胃がんの割合 **8.8%**

2. 登録数の年次推移

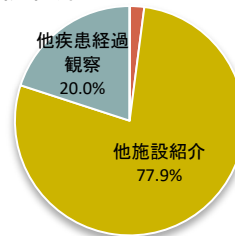


3. 年齢

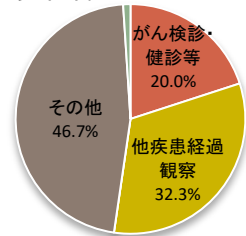


4. 来院経路と発見経緯

来院経路

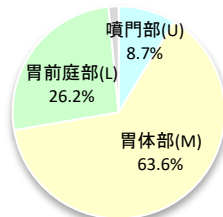


発見経緯

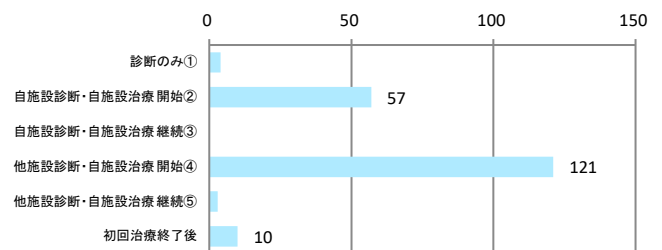


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C16.0	噴門	16	C16.5	胃小彎	0
C16.1	胃底部	(1~3)	C16.6	胃大彎	0
C16.2	胃体部	124	C16.8	胃の境界部	0
C16.3	胃前庭部	49	C16.9	胃NOS	(1~3)
C16.4	幽門	(1~3)			



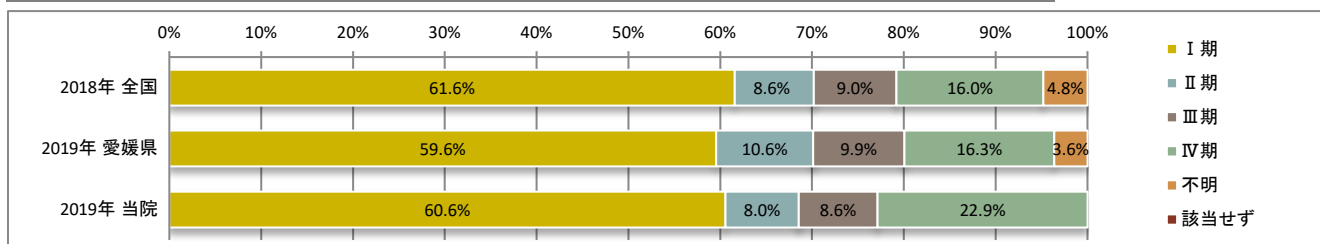
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	181	92.8%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	61	31.3%

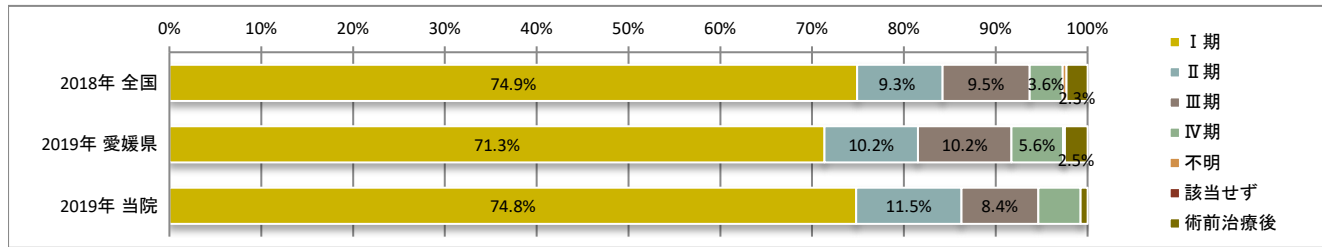
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数		106	14	15	40	0	0	175
割合		60.6%	8.0%	8.6%	22.9%	--	--	



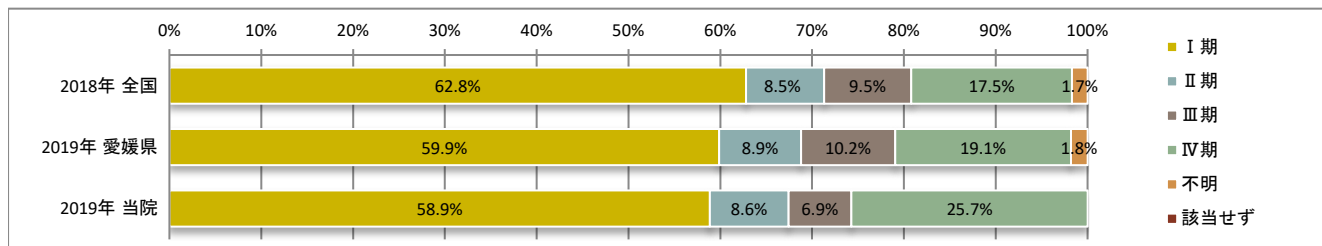
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
件数		98	15	11	(4~6)	0	0	(1~3)
割合		74.8%	11.5%	8.4%	--	--	--	--
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		合計
件数	0	0	0	0	0	0		131
割合	--	--	--	--	--	--		



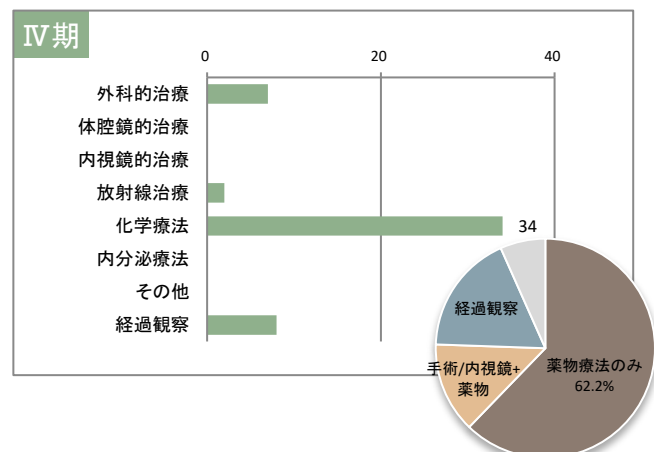
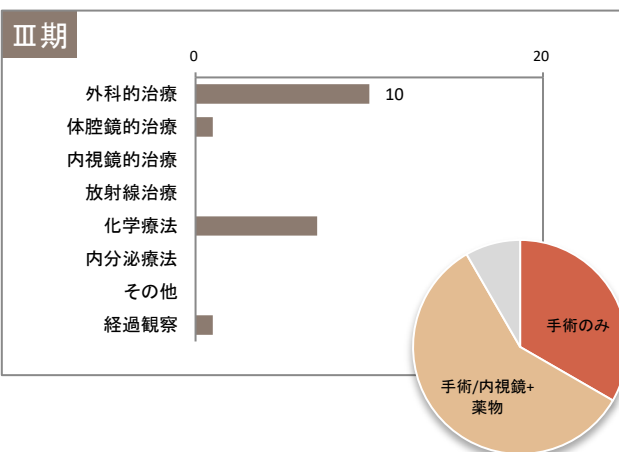
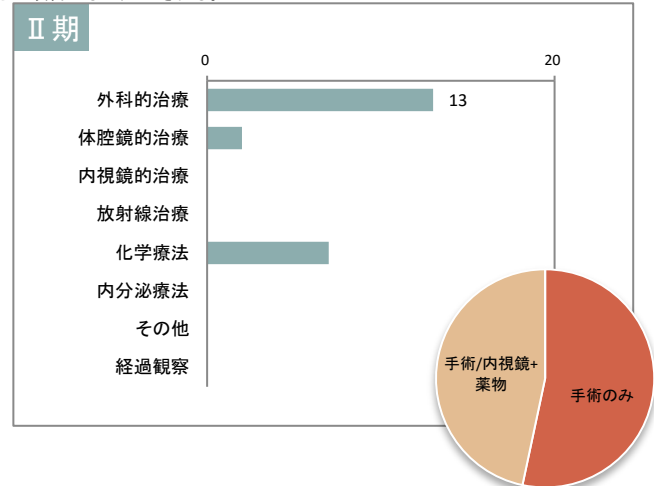
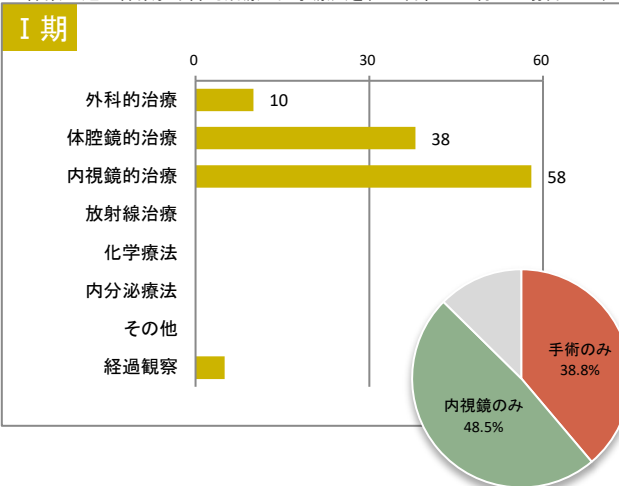
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	該当せず	合計
件数		103	15	12	45	0	0	175
割合		58.9%	8.6%	6.9%	25.7%	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

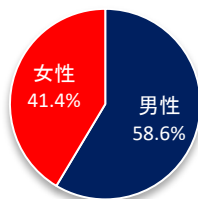
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-2. 部位別:大腸

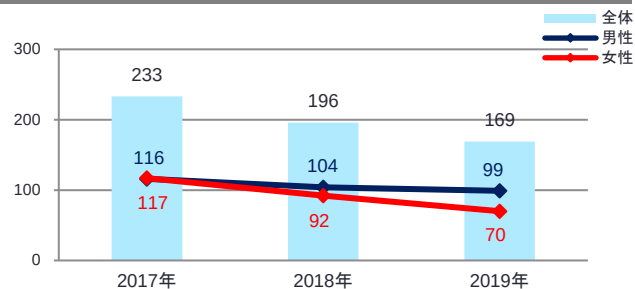
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	169
男性	99
女性	70

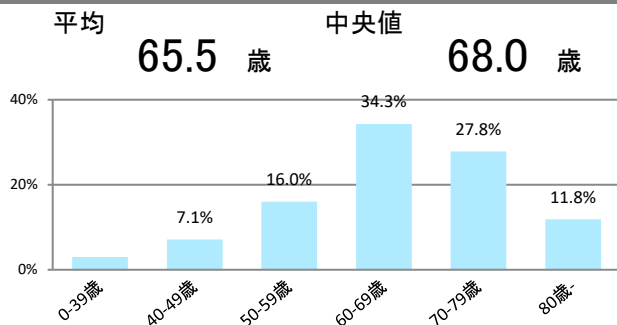


当院全登録数に占める大腸がんの割合 **7.6%**

2. 登録数の年次推移

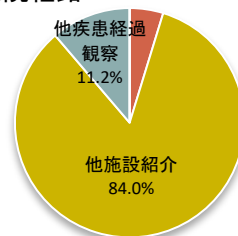


3. 年齢

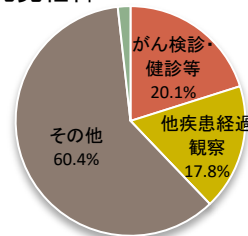


4. 来院経路と発見経緯

来院経路

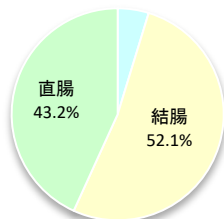


発見経緯

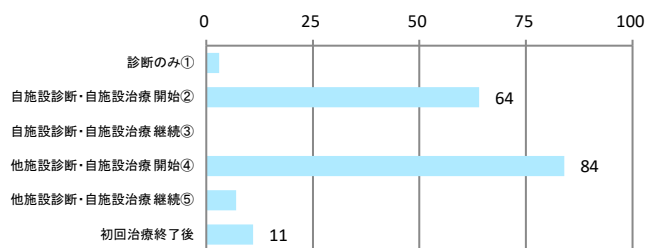


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C18.0	盲腸	(4~6)	C19.9	直腸S状結腸	19
C18.1	虫垂	(1~3)	C20.9	直腸	54
C18.2	上行結腸	21			
C18.3	右結腸曲	(1~3)			
C18.4	横行結腸	17			
C18.5	左結腸曲	(1~3)			
C18.6	下行結腸	13			
C18.7	S状結腸	33			
C18.8	境界部病巣	0			
C18.9	詳細部位不明	(1~3)			



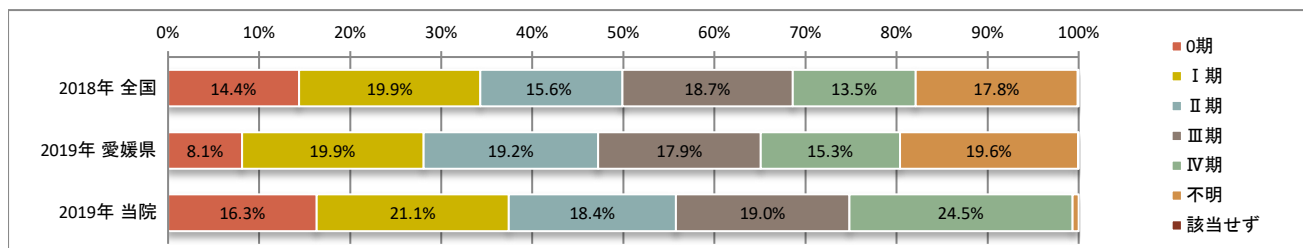
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	155	91.7%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	67	39.6%

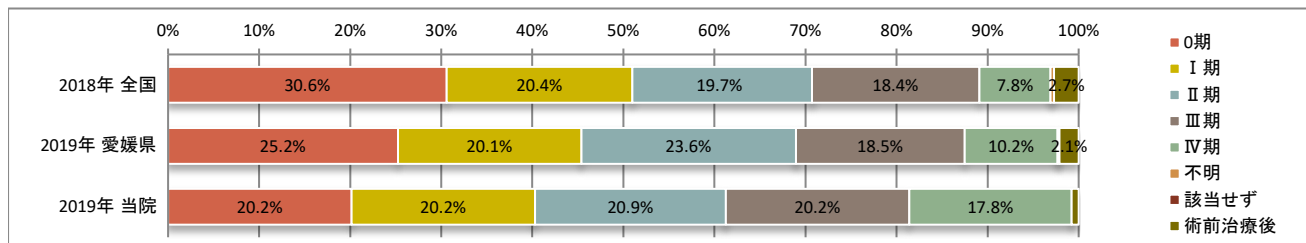
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	24	31	27	28	36	(1~3)	0	147
割合	16.3%	21.1%	18.4%	19.0%	24.5%	--	--	



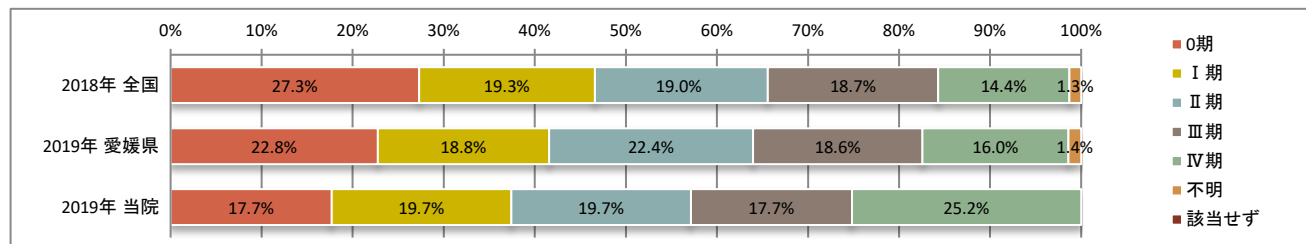
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
件数	26	26	27	25	21	0	0	(1~3)
割合	20.2%	20.2%	20.9%	19.4%	16.3%	--	--	--
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		合計
件数	0	0	0	(1~3)	(1~3)	0		129
割合	--	--	--	--	--	--		



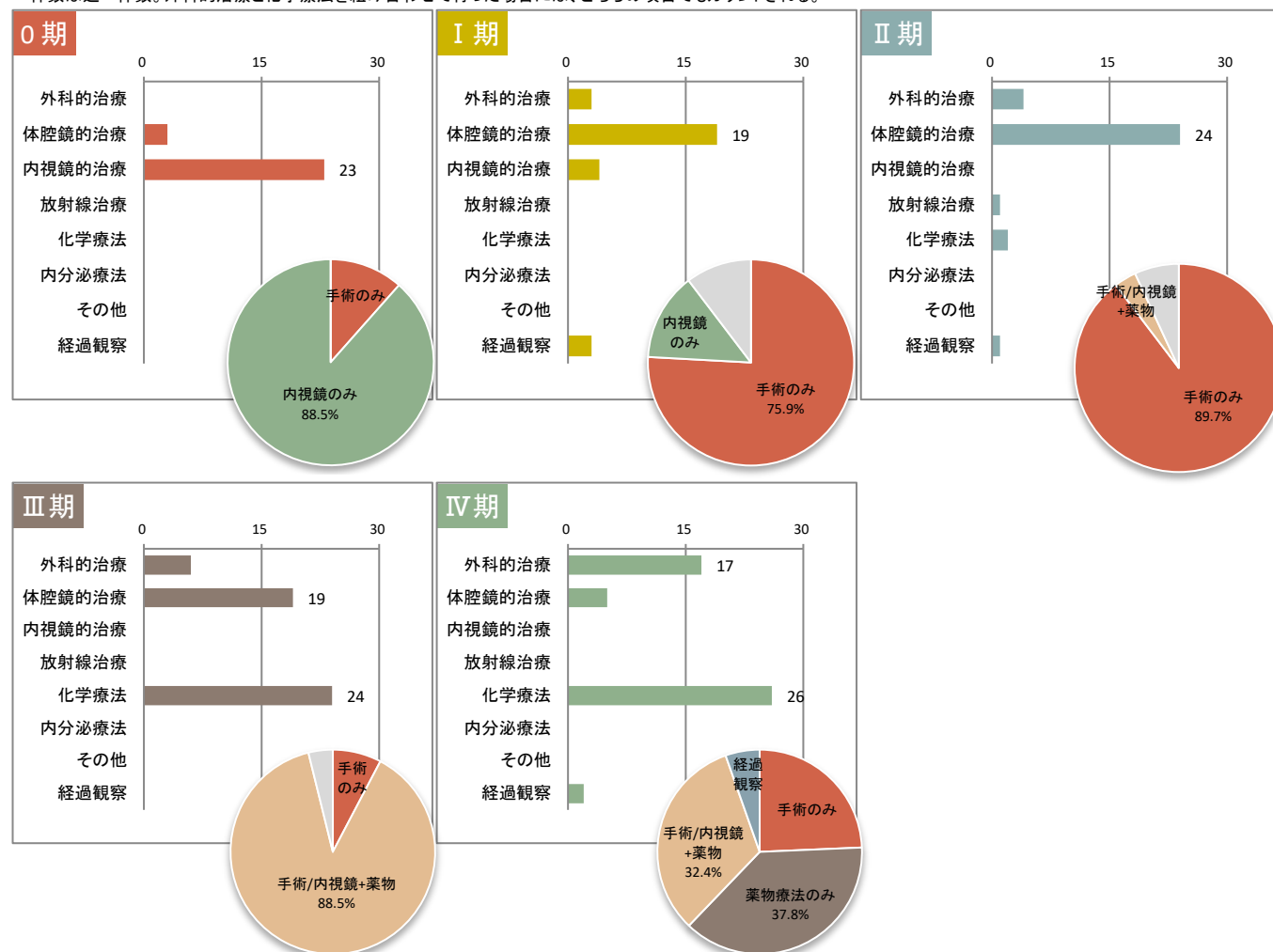
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	26	29	29	26	37	0	0	147
割合	17.7%	19.7%	19.7%	17.7%	25.2%	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

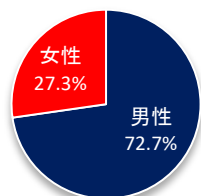
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-3. 部位別：肝臓

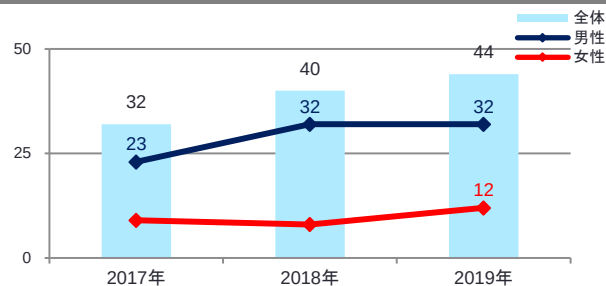
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	44
男性	32
女性	12

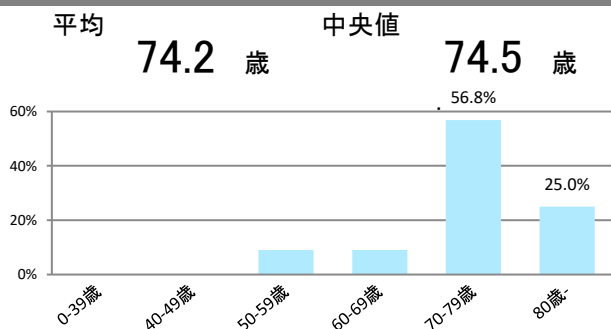


当院全登録数に占める肝臓がんの割合 **2.0%**

2. 登録数の年次推移

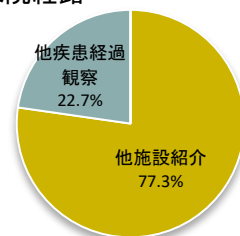


3. 年齢

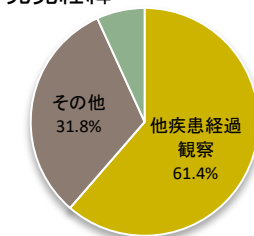


4. 来院経路と発見経緯

来院経路



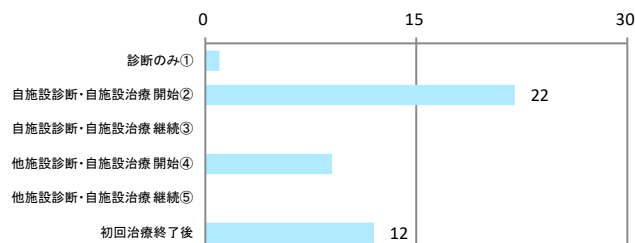
発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C220	肝	32
C221	肝内胆管	12

6. 症例区分



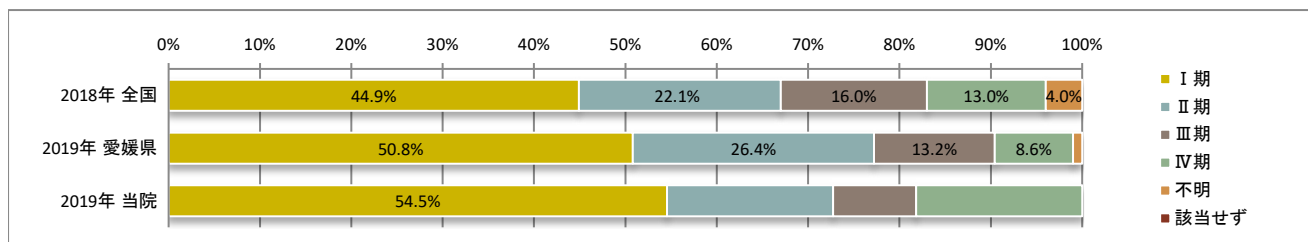
	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	31	70.5%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	23	52.3%

7. 病期分類対象の癌腫別登録数

局在コード	組織分類	登録数
C220	肝細胞癌	31
C221	肝内胆管癌	12

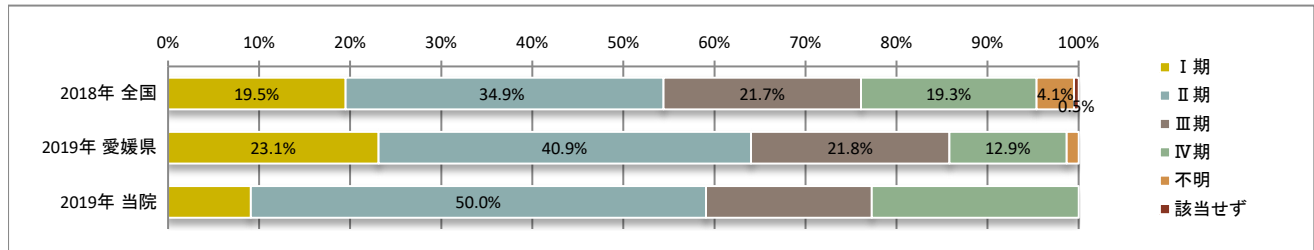
8. UICC TNM 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数		12	(4~6)	(1~3)	(4~6)	0	0	22
割合		54.5%	--	--	--	--	--	



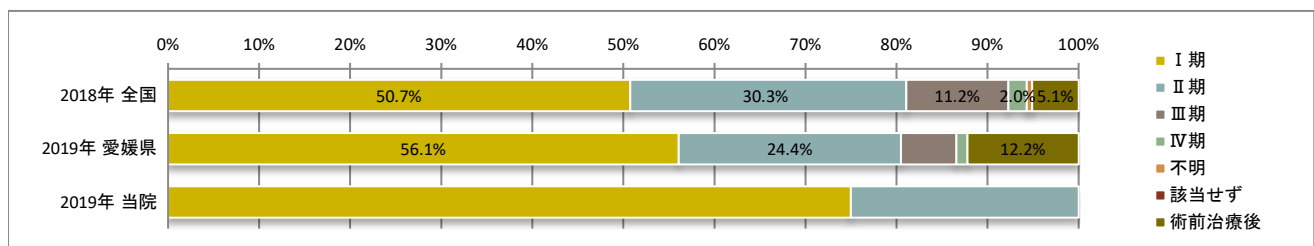
9. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設診断および初回治療実施症例)、病期分類対象のみ>

2019年	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(1~3)	11	(4~6)	(4~6)	0	0	22
割合	--	50.0%	--	--	--	--	



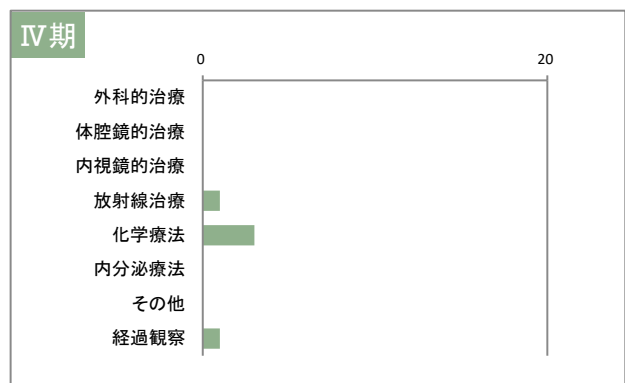
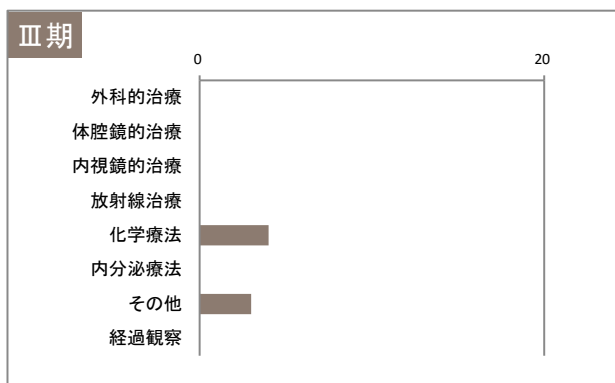
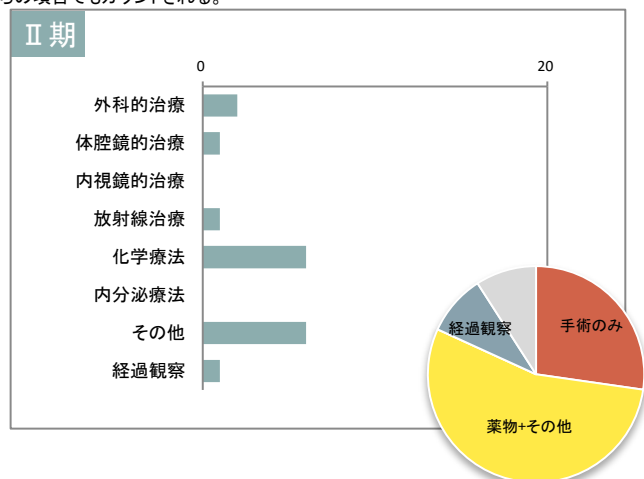
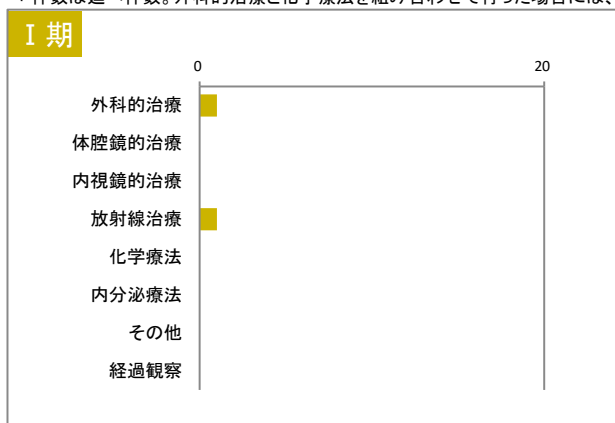
10. UICC TNM 肝細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	I 期	II 期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
件数	(1～3)	(1～3)	0	0	0	0	0
割合	--	--	--	--	--	--	--
	(他) I 期	(他) II 期	(他) III期	(他) IV期	(他) 不明		合計
件数	0	0	0	0	0		(4～6)
割合	--	--	--	--	--		



11. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

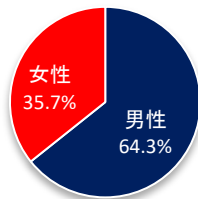
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-4. 部位別:肺

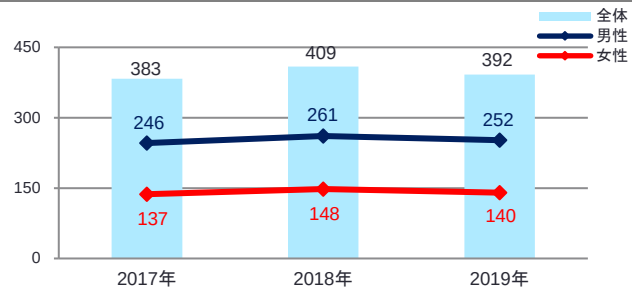
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	392
男性	252
女性	140

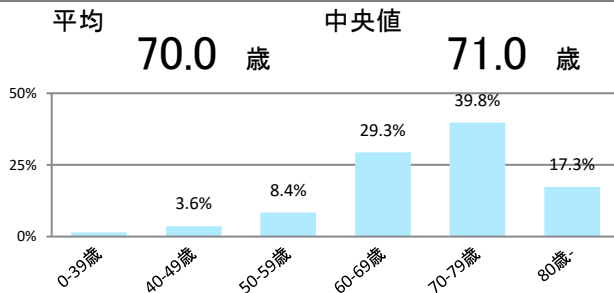


当院全登録数に占める肺がんの割合 **17.7%**

2. 登録数の年次推移

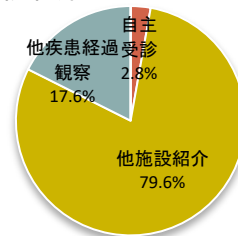


3. 年齢

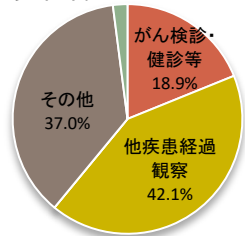


4. 来院経路と発見経緯

来院経路

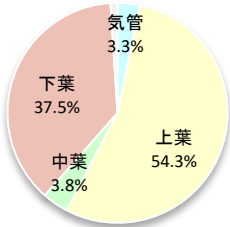


発見経緯

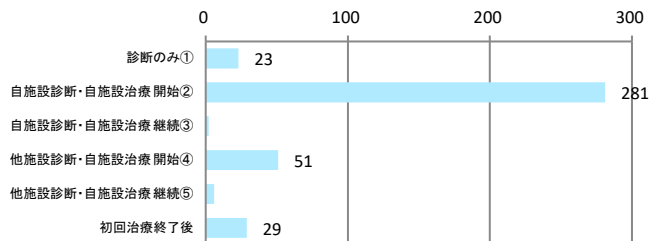


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C339	気管	0
C340	主気管支	13
C341	上葉・肺尖部	213
C342	中葉	15
C343	下葉	147
C348	肺の境界部病巣	0
C349	肺NOS	(4~6)



6. 症例区分



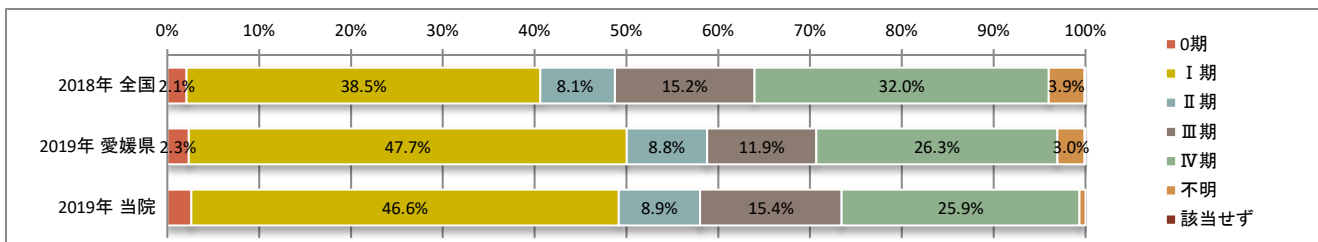
	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	340	86.7%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	306	78.1%

7. 病期分類対象の癌腫別登録数

組織分類	登録数
非小細胞癌	355
小細胞癌	37

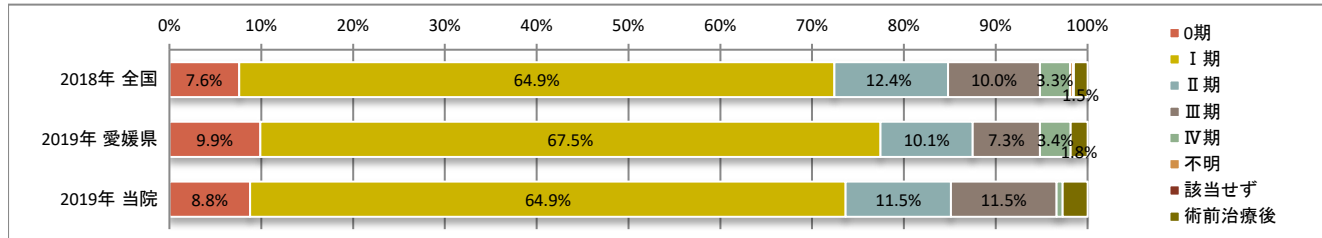
8. UICC TNM 非小細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(7~9)	142	27	47	79	(1~3)	0	305
割合	--	46.6%	8.9%	15.4%	25.9%	--	--	



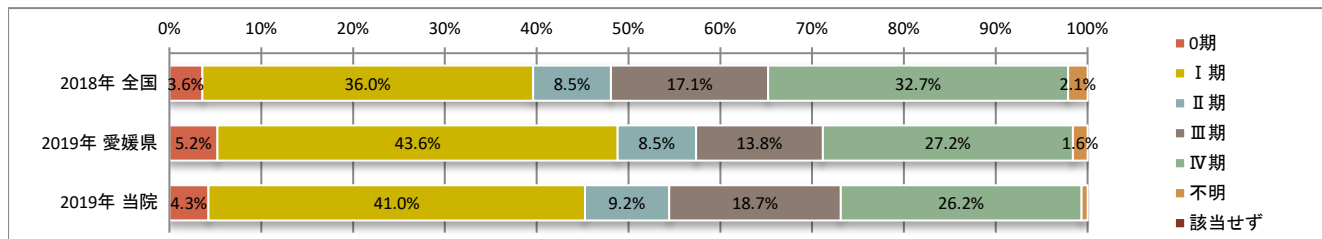
9. UICC TNM 非小細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
件数	13	96	17	16	(1~3)	0	0	(4~6)
割合	8.8%	64.9%	11.5%	10.8%	--	--	--	--
	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		合計
件数	0	0	0	(1~3)	0	0		148
割合	--	--	--	--	--	--		



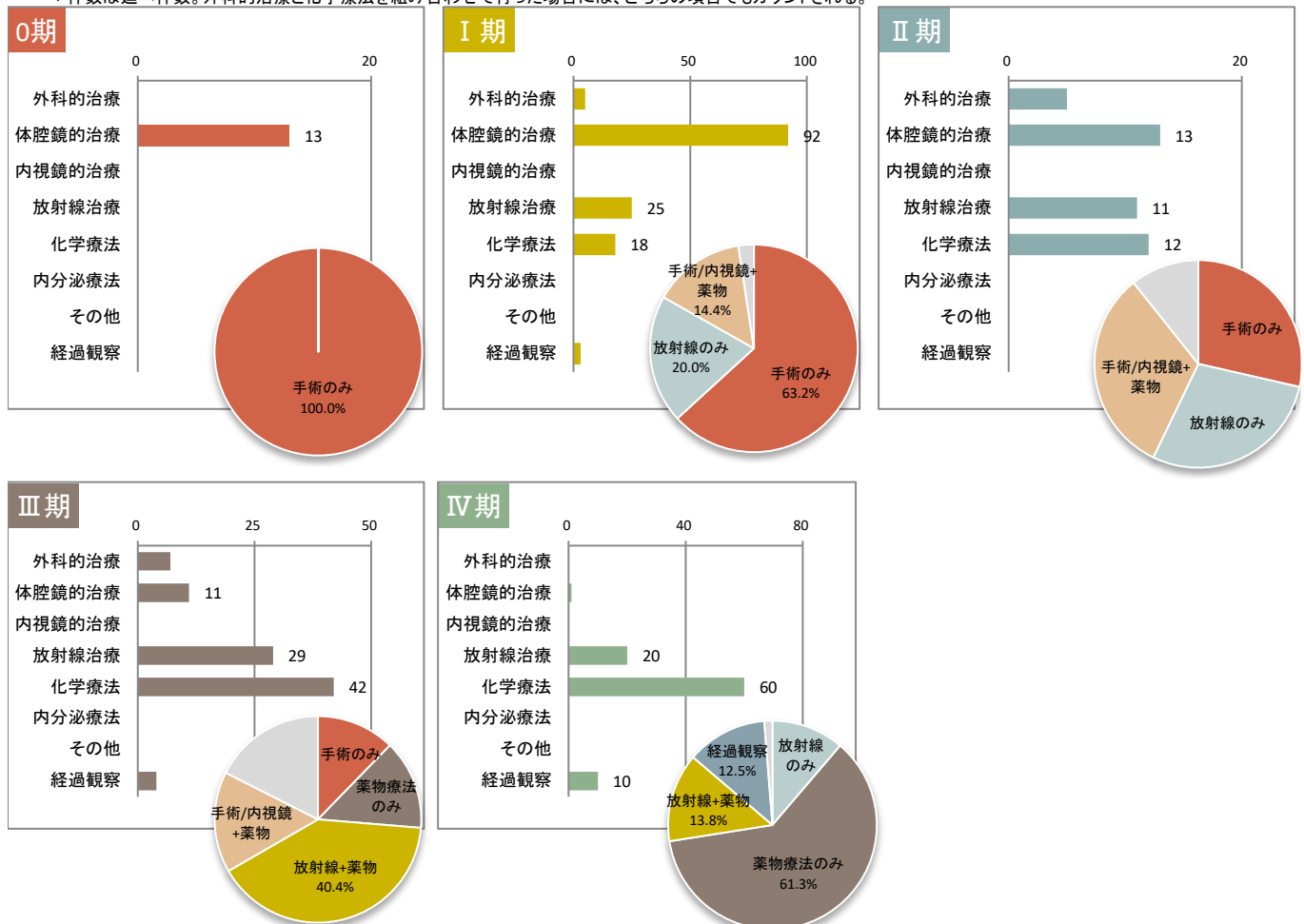
10. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	13	125	28	57	80	(1~3)	0	305
割合	4.3%	41.0%	9.2%	18.7%	26.2%	--	--	



11. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-5. 部位別：乳房

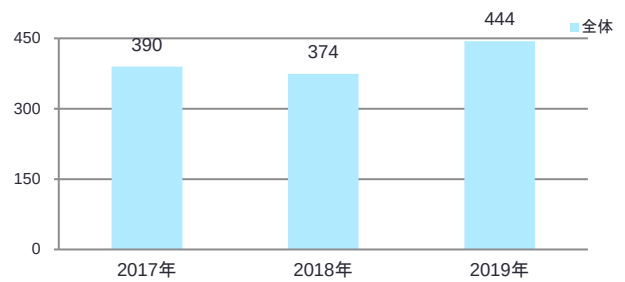
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	444
男性	(1~3)
女性	442

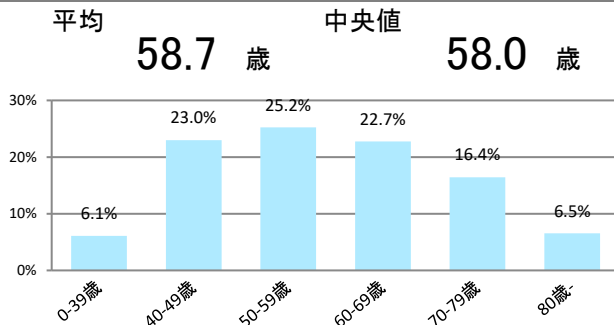


当院全登録数に占める乳がんの割合 **20.0%**

2. 登録数の年次推移

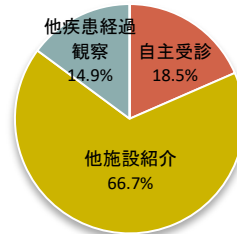


3. 年齢

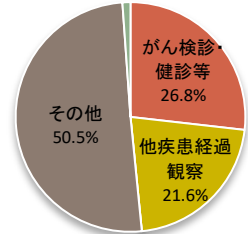


4. 来院経路と発見経緯

来院経路

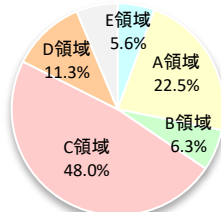


発見経緯

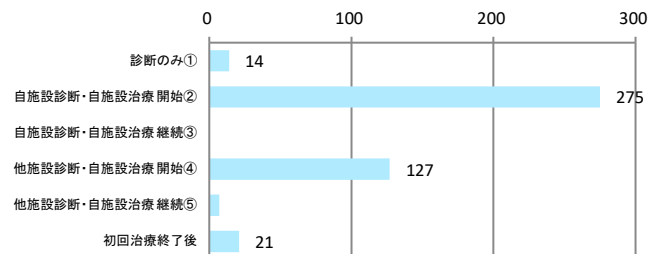


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C500	E'(乳頭部)領域	0
C501	E(乳輪部)領域	25
C502	A領域	100
C503	B領域	28
C504	C領域	213
C505	D領域	50
C506	C'領域	0
C508	境界部病巣	16
C509	乳房NOS	12



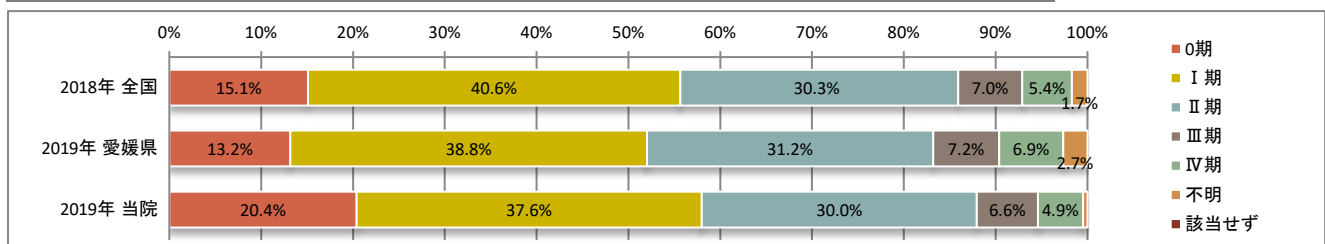
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	409	92.1%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	289	65.1%

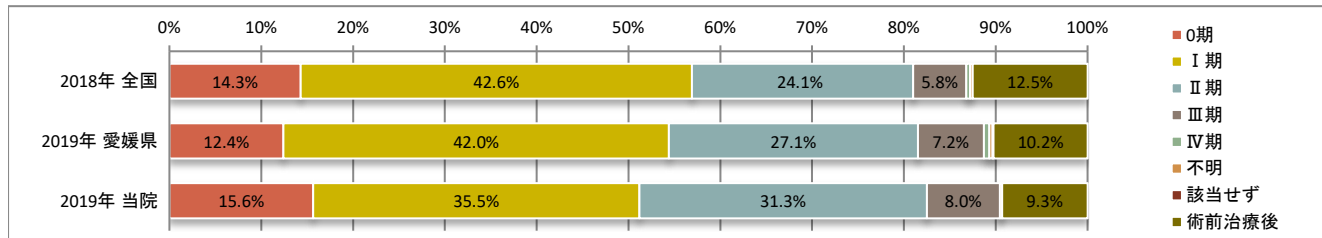
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	83	153	122	27	20	(1~3)	0	407
割合	20.4%	37.6%	30.0%	6.6%	4.9%	--	--	



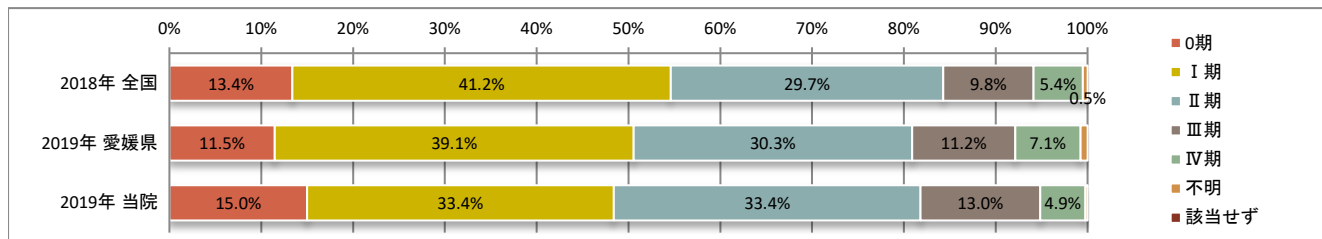
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
件数	58	131	116	30	0	(1~3)	0	35
割合	15.4%	34.7%	30.8%	8.0%	--	--	--	9.3%
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		合計
割合	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	0	0		377



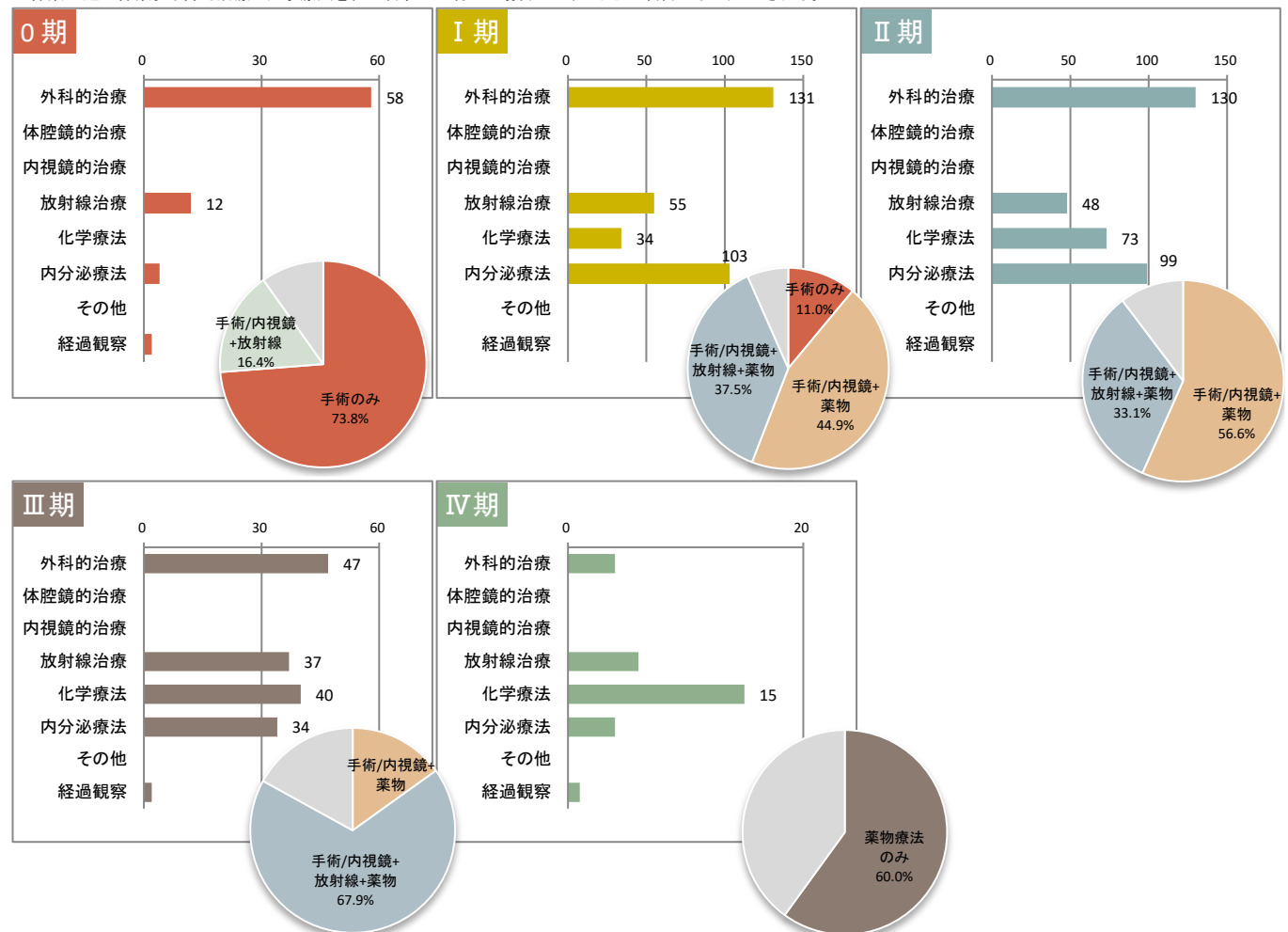
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	61	136	136	53	20	(1～3)	0	407
割合	15.0%	33.4%	33.4%	13.0%	4.9%	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



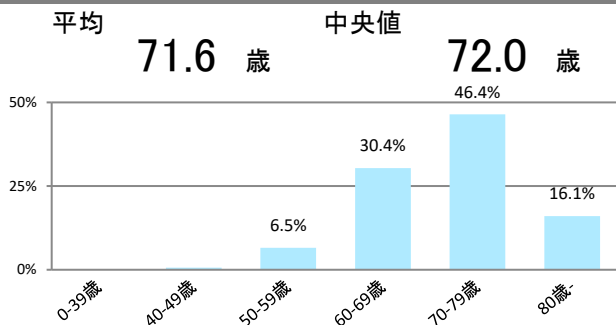
7-6. 部位別：前立腺

1. 登録数と男女割合

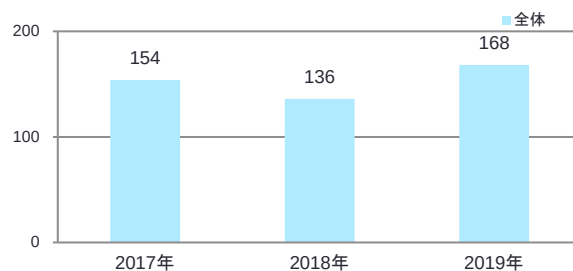
登録数	
全体	168

当院全登録数に占める前立腺がんの割合 **7.6%**

3. 年齢

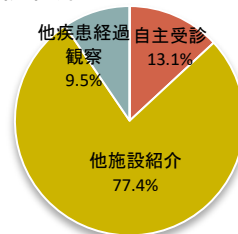


2. 登録数の年次推移

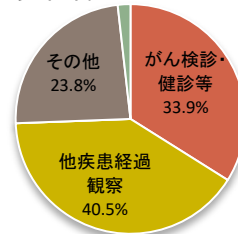


4. 来院経路と発見経緯

来院経路



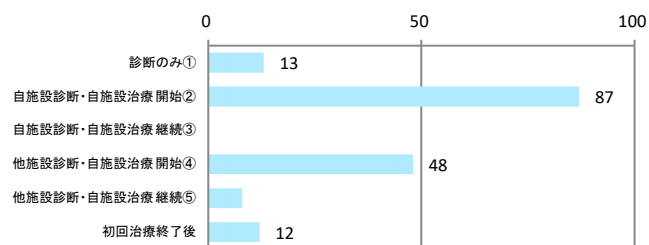
発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C61.9	前立腺	168

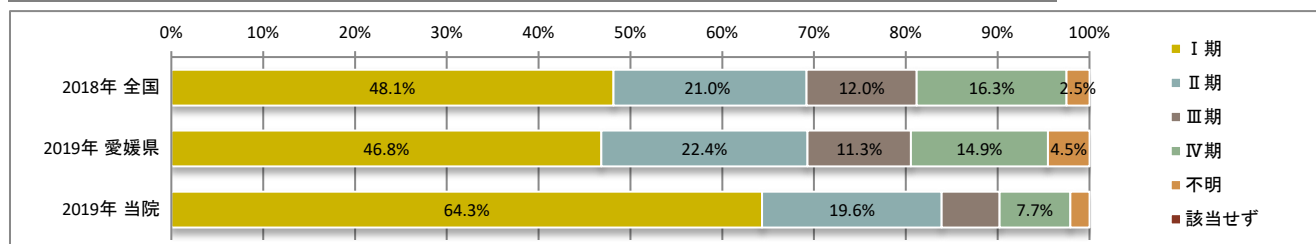
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	143	85.1%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	100	59.5%

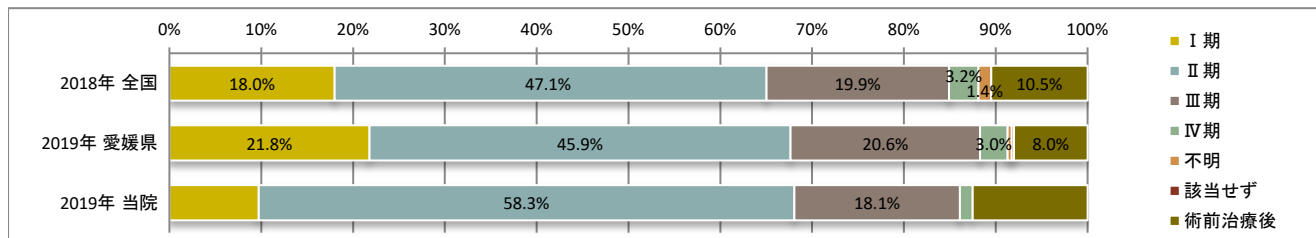
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	該当せず	合計
件数	92	28	(7~9)	11	(1~3)	0	143
割合	64.3%	19.6%	--	7.7%	--	--	



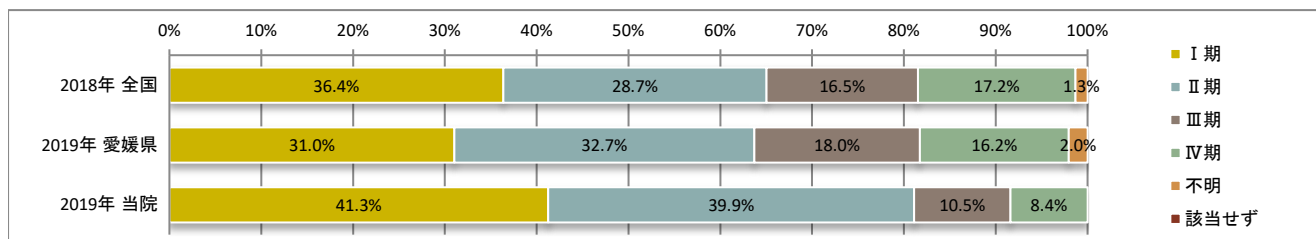
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	該当せず	術前治療後
件数	(7~9)	42	13	(1~3)	0	0	(7~9)
割合	--	58.3%	18.1%	--	--	--	--
	(他) I 期	(他) II 期	(他) III 期	(他) IV 期	(他) 不明		合計
件数	0	0	0	0	0		72
割合	--	--	--	--	--		



9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

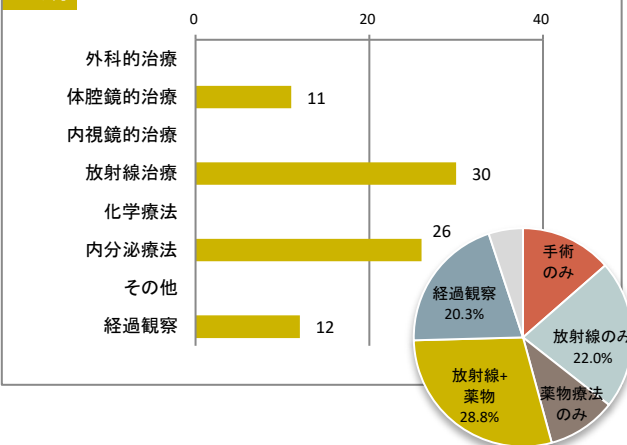
2019年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	該当せず	合計
件数	59	57	15	12	0	0	143
割合	41.3%	39.9%	10.5%	8.4%	--	--	



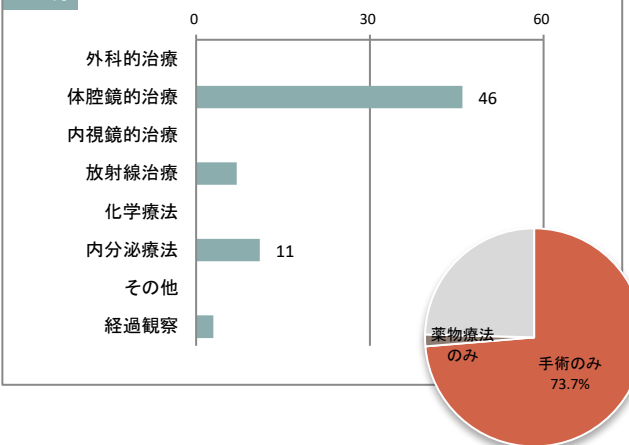
10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。

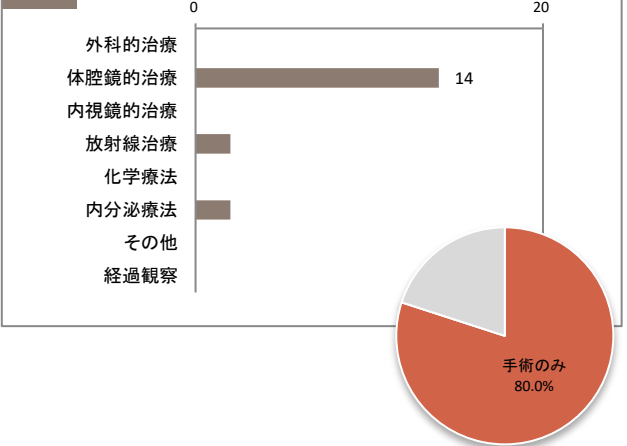
I 期



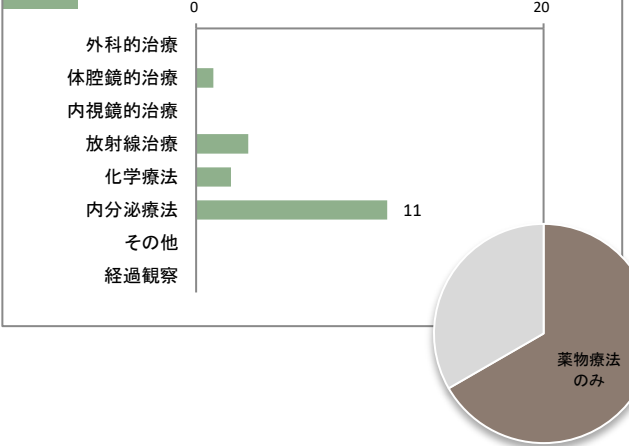
II 期



III 期



IV 期



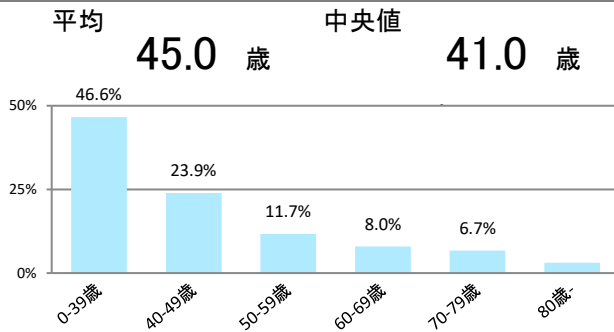
7-7. 部位別：子宮頸部

1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	163

当院全登録数に占める子宮頸がんの割合 **7.3%**

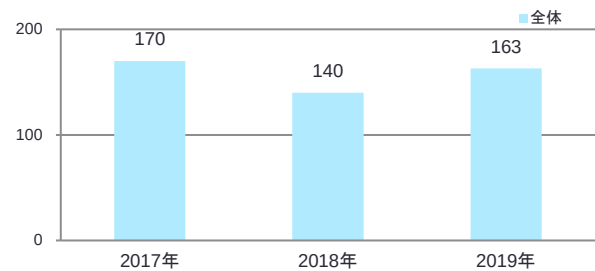
3. 年齢



5. 詳細部位別登録数

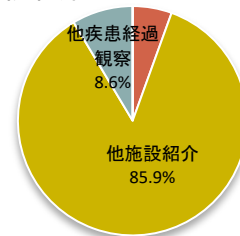
局在コード	部位名	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	0
C538	頸部境界部	0
C539	頸部詳細不明	163

2. 登録数の年次推移

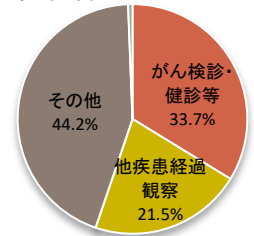


4. 来院経路と発見経緯

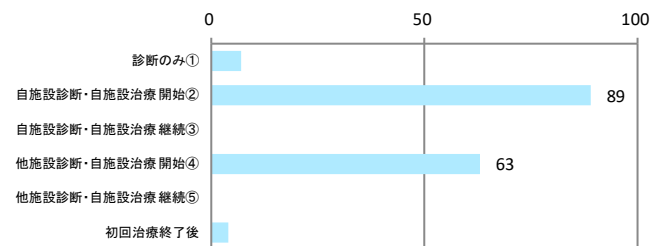
来院経路



発見経緯



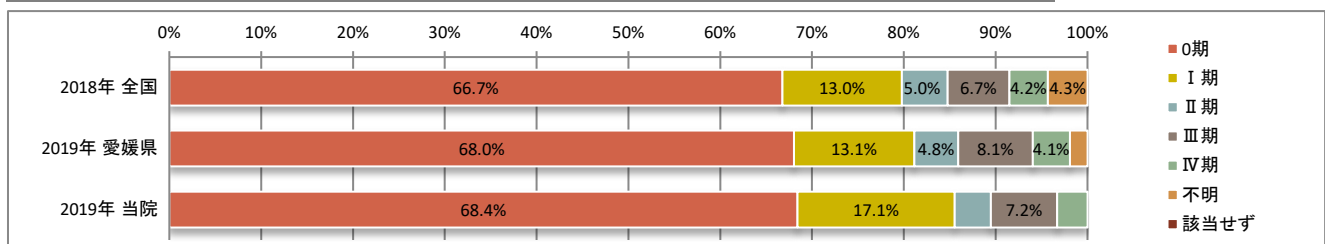
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	152	93.3%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	96	58.9%

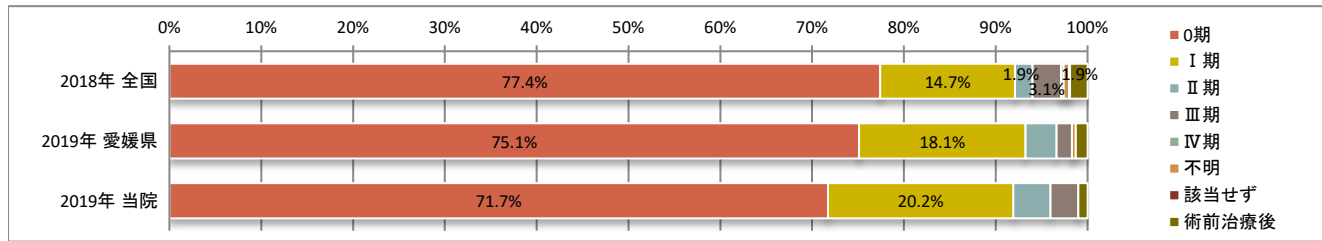
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	104	26	(4~6)	11	(4~6)	0	0	152
割合	68.4%	17.1%	--	7.2%	--	--	--	



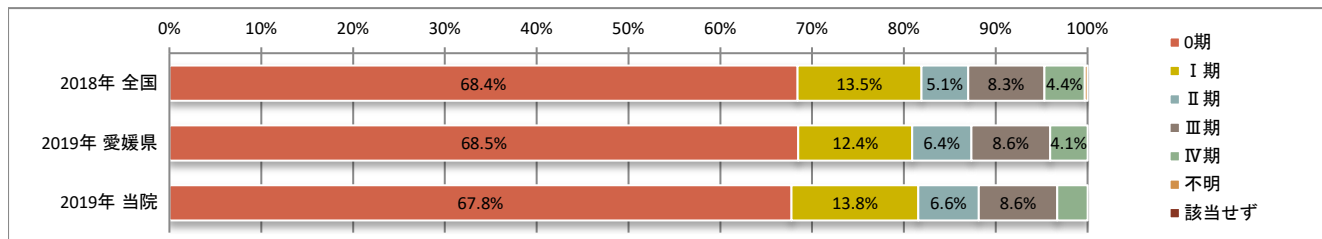
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後
件数	71	20	(4~6)	(1~3)	0	0	0	(1~3)
割合	71.7%	20.2%	--	--	--	--	--	--
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明		合計
割合	0	0	0	0	0	0		99



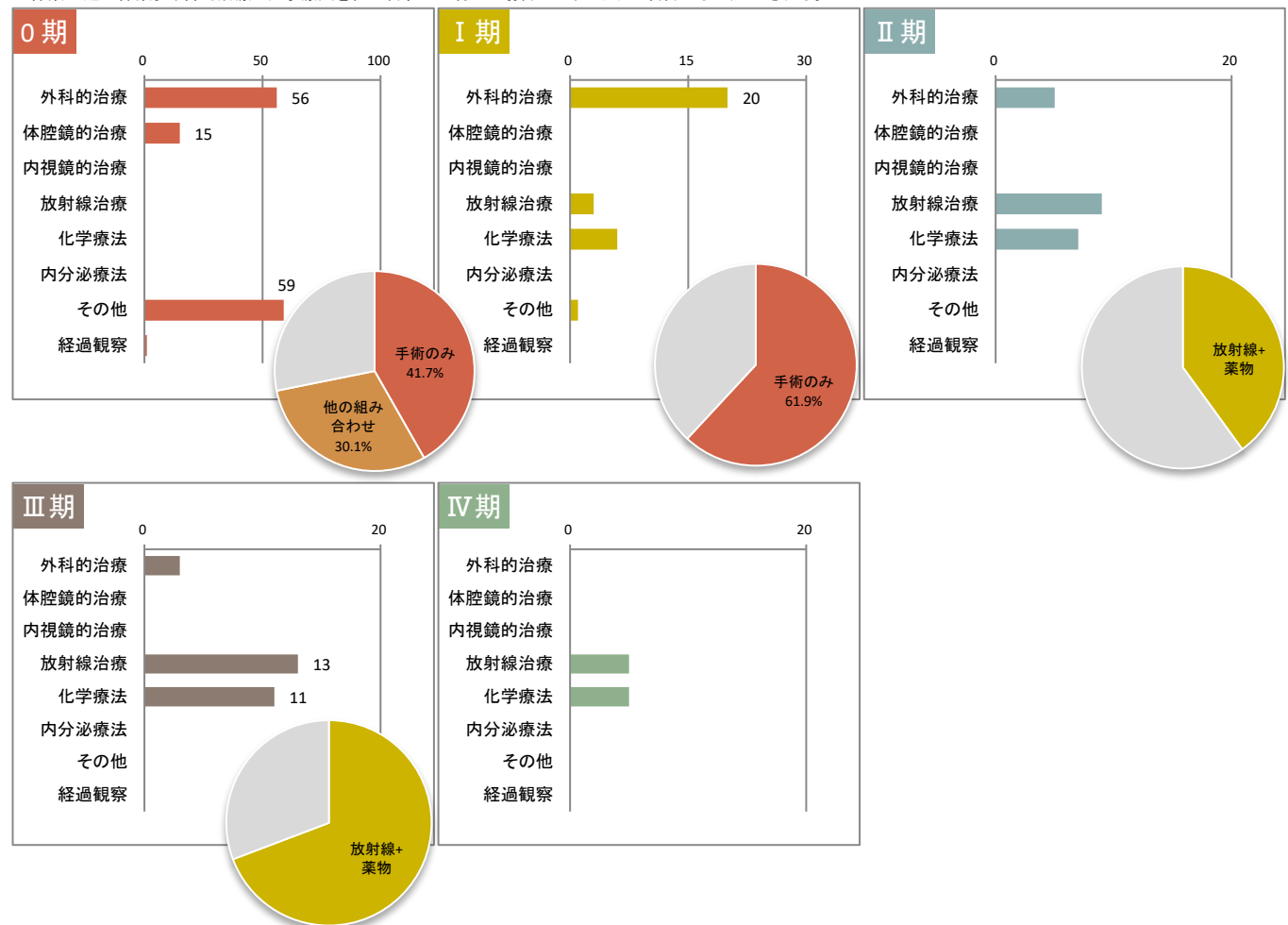
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	103	21	10	13	(4～6)	0	0	152
割合	67.8%	13.8%	6.6%	8.6%	--	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



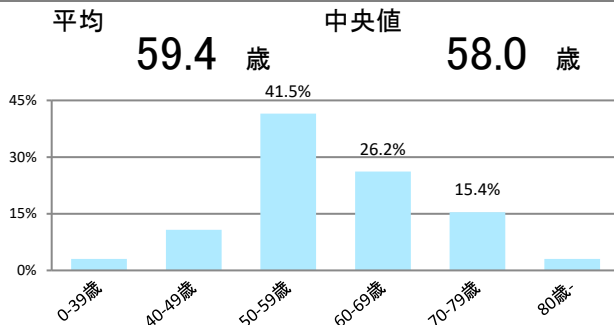
7-8. 部位別：子宮体部

1. 登録数と男女割合

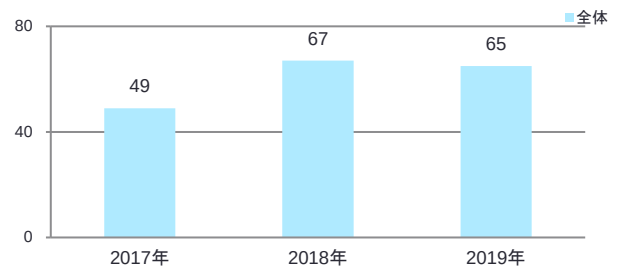
登録数	
全体	65

当院全登録数に占める子宮体がんの割合 **2.9%**

3. 年齢

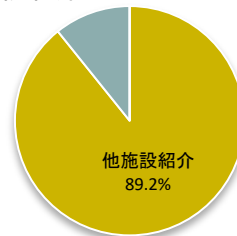


2. 登録数の年次推移

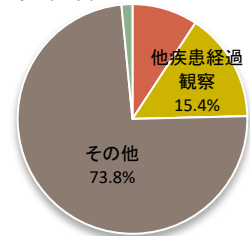


4. 来院経路と発見経緯

来院経路



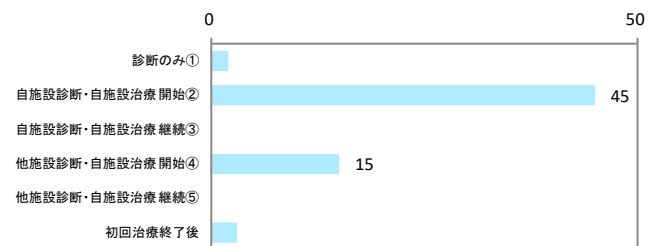
発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C540	子宮峡部	0
C541	子宮内膜	(4~6)
C542	子宮筋層	0
C543	子宮底部	0
C548	体部境界部	0
C549	体部詳細不明	60

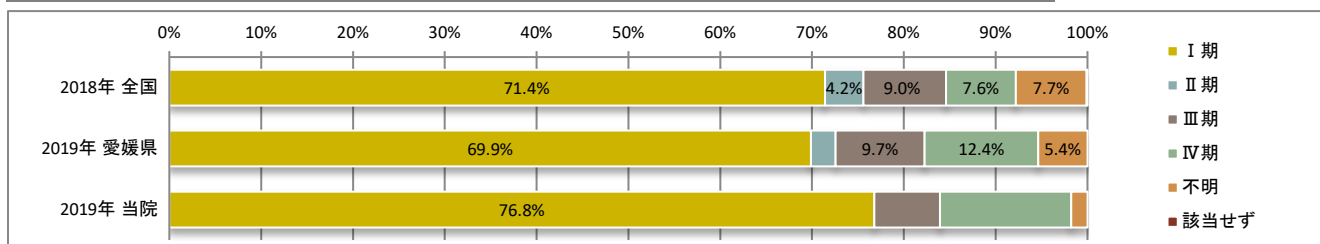
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	60	92.3%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	47	72.3%

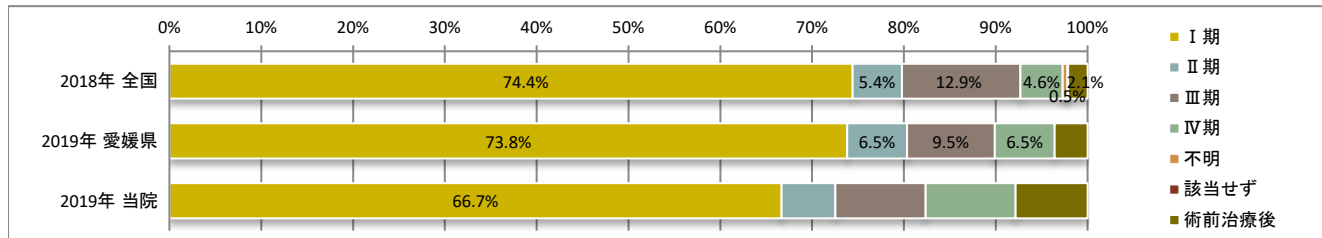
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	該当せず	合計
件数	43	0	(4~6)	(7~9)	(1~3)	0	56
割合	76.8%	--	--	--	--	--	--



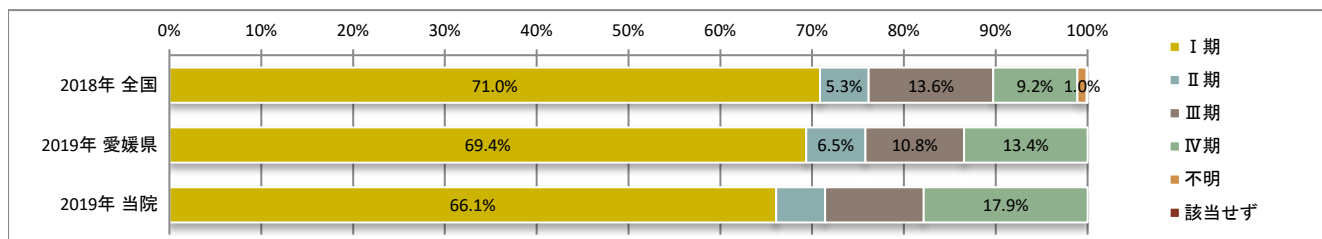
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	該当せず	術前治療後
件数	34	(1~3)	(4~6)	(4~6)	0	0	(4~6)
割合	66.7%	--	--	--	--	--	--
	(他) I 期	(他) II 期	(他) III 期	(他) IV 期	(他) 不明		合計
件数	0	0	0	0	0		51
割合	--	--	--	--	--		--



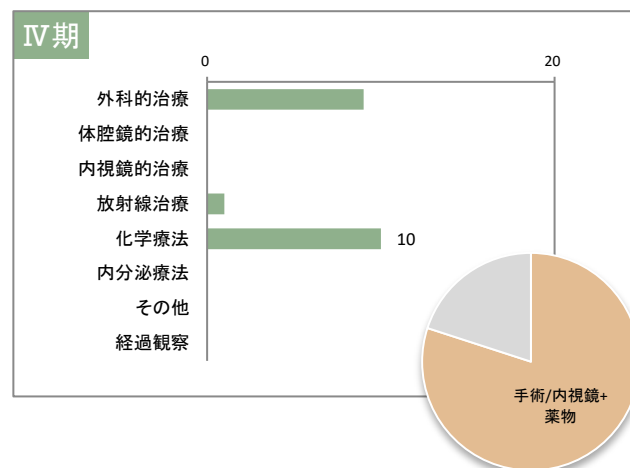
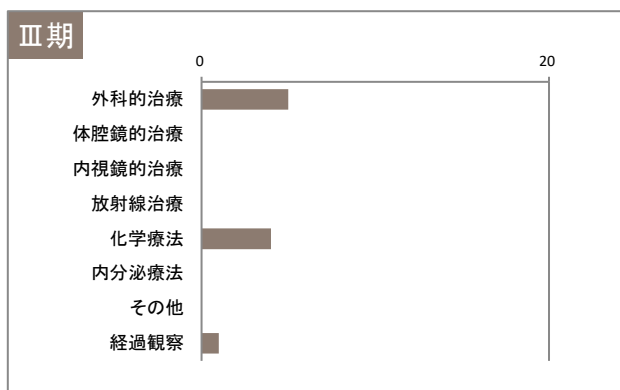
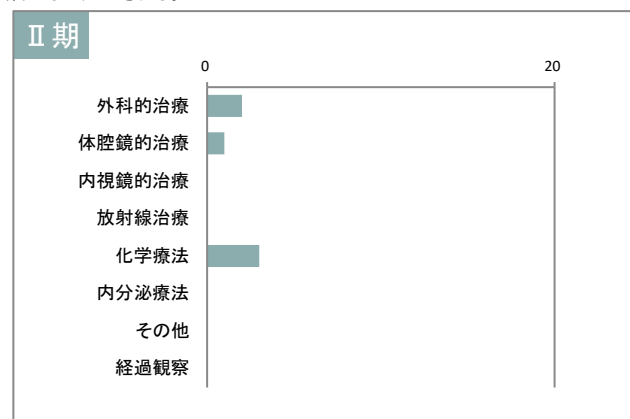
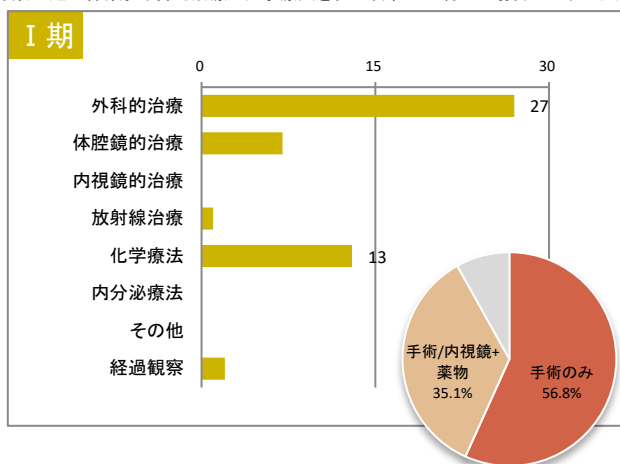
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2019年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	該当せず	合計
件数	37	(1～3)	(4～6)	10	0	0	56
割合	66.1%	--	--	17.9%	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

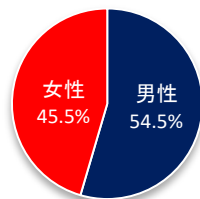
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-9. 部位別:血液腫瘍

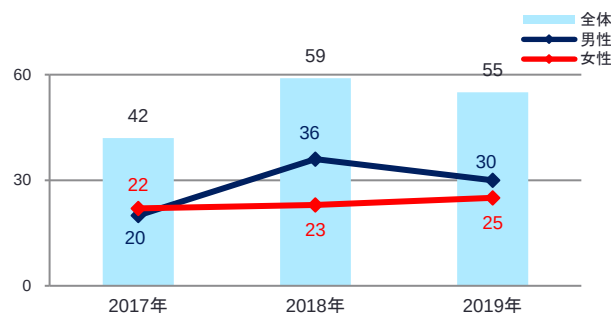
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	55
男性	30
女性	25



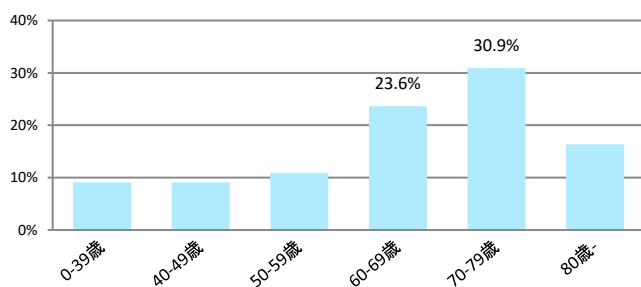
当院全登録数に占める血液腫瘍の割合 **2.5%**

2. 登録数の年次推移



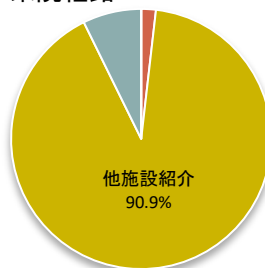
3. 年齢

平均 **65.2 歳** 中央値 **67.0 歳**

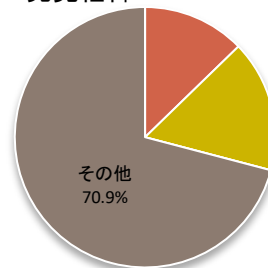


4. 来院経路と発見経緯

来院経路

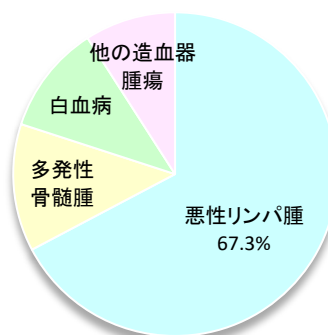


発見経緯



5. 分類別登録数

	2017年	2018年	2019年
悪性リンパ腫	30	42	37
多発性骨髄腫	(4~6)	(1~3)	(7~9)
白血病	(4~6)	(4~6)	(4~6)
他の造血器腫瘍	(1~3)	(7~9)	(4~6)

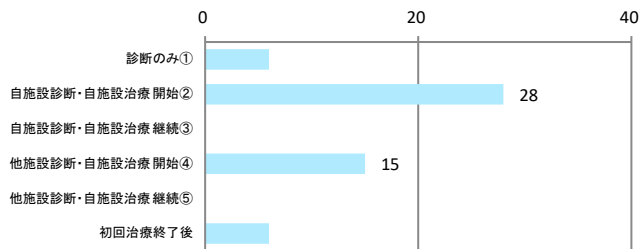


2019年分類別登録の割合

6. 詳細組織形態別登録数(WHO2017)

WHO2017に基づく分類		2018年	2019年
骨髄系腫瘍	骨髄増殖性疾患、肥満細胞症	(1~3)	(1~3)
	骨髄異形成・骨髄増殖性腫瘍・骨髄異形成症候群	(4~6)	(1~3)
	急性骨髄性白血病及び関連前駆細胞腫瘍	(4~6)	(1~3)
	分化系統不明瞭な急性白血病	0	0
	その他骨髄系腫瘍	0	0
リンパ系腫瘍	前駆型リンパ球系腫瘍	(1~3)	(1~3)
	成熟B細胞腫瘍	37	33
	形質細胞腫瘍	(1~3)	(7~9)
	成熟T細胞およびNK細胞腫瘍	(4~6)	(4~6)
	ホジキンリンパ腫	(1~3)	(1~3)
	その他リンパ系腫瘍	0	(1~3)
組織球及び樹状細胞腫瘍		0	0
その他(上記で分類できないもの)		(1~3)	0

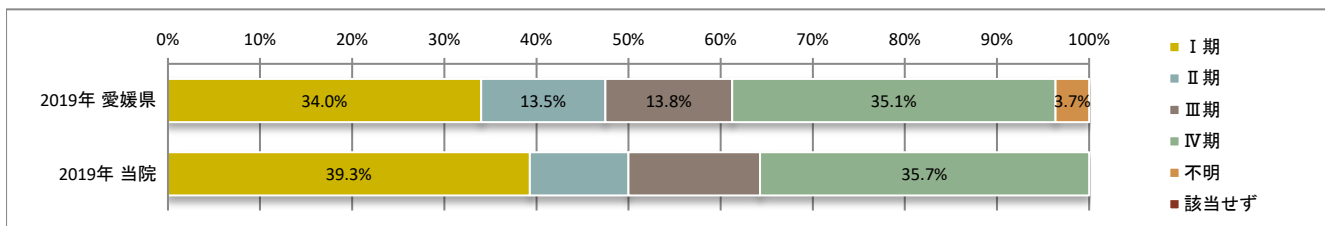
7. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	43	78.2%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	34	61.8%

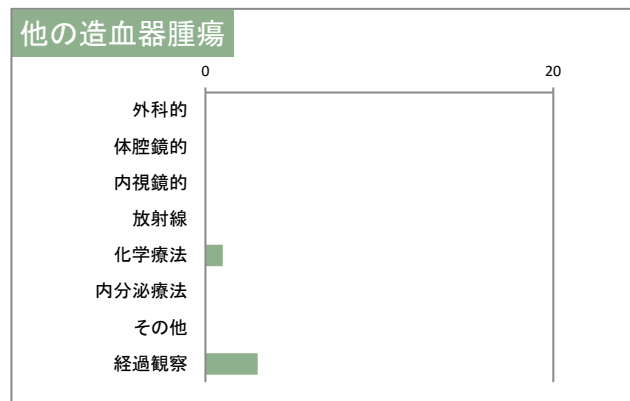
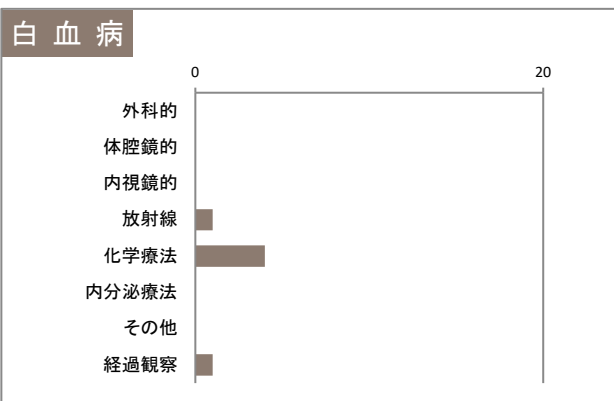
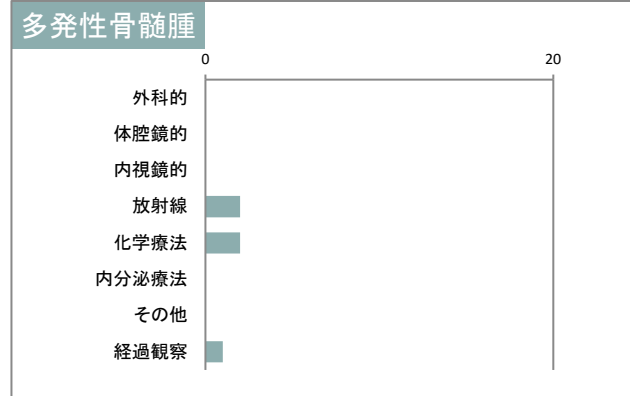
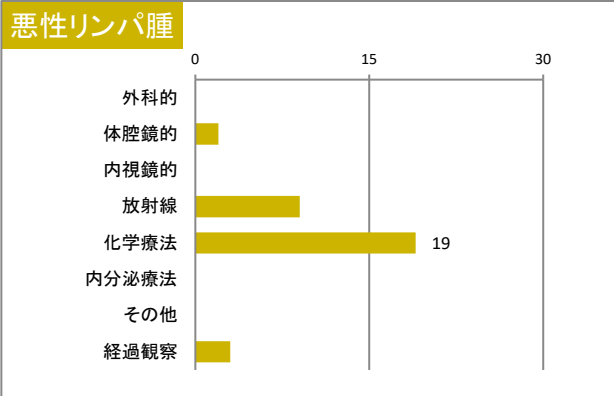
8. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20～31(自施設責任症例)、悪性リンパ腫のみ>

2019年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	該当せず	合計
件数	11	(1～3)	(4～6)	10	0	0	28
割合	39.3%	--	--	35.7%	--	--	



9. 治療の件数 <症例区分20～31(自施設責任症例)、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



説明ポイントの解説

説明ポイント①

2019 年診断症例の登録件数は 2,363 件で、女性が半数を超えている。

2019 年診断症例の全登録数は 2,363 件、症例区分 80 を除いた登録数は 2,220 件である。中四国の中でみても登録数の多い施設の一つであり、県内で新たに診断される症例（罹患数）の約 6 人に 1 人が当院を受診している。特に、乳房は県内の約 38%、子宮頸部は約 29%、肺・食道では約 25%にあたる登録件数である。（罹患数は、2017 年全国がん登録罹患数・率 報告を参考とした）

胃や大腸では、愛媛県全体の登録数に占める割合は大きくはないが、Ⅳ期の進行がんの割合が高く、治療でも薬物療法の件数が多いことなど、がん専門病院として専門的な薬物療法や治験等臨床試験に力をいれている当院の特徴が表れている。

全国・愛媛県全体では男性が登録の半数を超えているのに対し、当院は女性の登録が 53.9%（症例区分 8,80 除いた場合）と半数を超えている。女性の登録割合が多いことも当院の特徴の一つである。考えられる要因として、当院の部位別登録割合において、女性特有の部位である乳房・子宮の合計が 29.4%（乳房：20.0%、子宮：10.2%）と、愛媛県全体（乳房：10.3%、子宮 5.5%）と比較して高い割合を占めていることが挙げられる。

説明ポイント②

部位別登録件数の順位が全国・愛媛県と異なる。

当院部位別登録数順位の上位 5 部位は乳房・肺・胃・子宮頸部・前立腺で前年から順位の入れ替わりがあったものの 2011 年症例からの集計開始以降、上位を占める部位に大きな変化はない。

全国上位は胃・肺・結腸・乳房・前立腺、愛媛県は肺・胃・乳房・前立腺・結腸の順になっており、当院とは大きく異なっている。女性特有の部位が上位にあがっているのが当院の特徴である。

説明ポイント③

愛媛県と比較して他施設診断症例の登録割合が高い。

当院では、特に、胃、大腸の他施設診断割合が高い。食道・胃・大腸の他施設診断割合が高い傾向は県内の他の拠点病院でも同様に認められるが、当院はその傾向が顕著である。胃・大腸は診療所や一般病院でも確定診断できる検査が可能なため、確定診断後に治療目的で拠点病院へ紹介される症例が多いこと、当院では胃・大腸の二次検診を多く実施していないことが他施設診断の割合が高い要因として考えられる。

一方で、肺、乳房は、他の拠点病院に比べ自施設診断割合が高い傾向が認められる。肺・乳房は確定診断を専門病院で行うことが多く、当院を受診することが理由に挙げられる。

説明ポイント④

自施設責任症例の登録割合が高い。

自施設で初回治療を開始もしくは継続を行った症例(自施設責任症例)は 88.3%で、当院は愛媛県全体より割合が高くなっている。

主要部位別全般で自施設責任症例の割合は高く、胃、大腸、乳房、子宮では 90%を超えている。

説明ポイント⑤

松山医療圏域以外の登録数が半数以上を占めている。

当院は都道府県がん診療連携拠点病院として愛媛県全域を担当医療圏域としている。所在は松山圏域であるが、医療圏域別の割合は、愛媛県全体の登録割合とほぼ同様で、松山圏域以外の登録が半数を超えている(51.8%)。東予・南予地方だけでなく愛媛県外の登録割合も 4.5%と多く、専門病院として地域を広くカバーする役割を担っている。

説明ポイント⑥

70 歳未満の登録割合が高い。

年齢階級別で 70 歳未満の登録割合が全国・愛媛県の割合より多く、愛媛県全体の登録症例の平均年齢 69.5 歳、中央値 71 歳に対して当院は平均年齢 64.7 歳、中央値 67 歳と低い。子宮頸部や乳房などの比較的若い年齢の罹患が多い部位の登録割合が高いこともあるが、胃や大腸などほとんどの部位でも平均年齢が低い傾向にある。

説明ポイント⑦

他施設紹介の割合が高い。

来院経路が他施設紹介である割合が全国(69.8%)・愛媛県(67.0%)に比べ、当院は 78.8%と高い。対して、他疾患経過観察の割合は全国(20.1%)・愛媛県(20.5%)と比較して当院は 14.6%と低い。『他施設紹介の割合が高く、他疾患経過観察が少ない』は、がん専門病院に通常見られるパターンである。

説明ポイント⑧

がん検診・健康診断・人間ドックによる発見の割合が高い。

発見経緯ではがん検診・健康診断・人間ドックが愛媛県(12.0%)に比べて 19.2%と高い。乳房・子宮・前立腺などの検診の対象となっている臓器が当院の登録数で高い割合を占めているためと思われる。